

暇つぶしの読み物

1	「__（アンダーバー）」のことを、彼氏に指摘されるまで、ずっと「下（しも）ハイフン」と呼んでいた。
2	「あ、会議にはMさんは同席させないほうがいいですよ。微妙な話だから、Mさんみたいな変なのがいると、うまくいかないかもしれませんから。では」と電話を切った上司、私のほうを向いて、「やんわり断ったから」これで“やんわり”か……鬼上司。
3	「あああっ！！」爺ちゃんがしきりに俺を呼ぶので行ってみると、手に食べかけのおむすびを持ってこう言い放った。「このおにぎり！パックに“おかか”って書いてあるのに“かつお”が入ってるぞ！！」じいちゃん、あんたは今までおかかを何だと思っていたんだ？
4	「あたしは三拍子揃った女！」が自慢のM。どんな三拍子だか、聞いてみた。「一重まぶた、二重あご、三段腹」だそうだ。
5	「あなたの夏の過ごし方は？」というアンケートで答えは3択。「はい、いいえ、どちらでもない」しばらく答えられませんでした。
6	「アベ＝マリア」が、実は「聖＝マリア」という意味であると、17年10ヶ月生きていて、初めて知った。それまで、てっきり「阿部＝マリア」であると信じて疑わなかった。
7	「いや、それはあくまでこういうことですよ」と姉と話をしていたら、姪っ子（4歳）がこわごわ「叔母ちゃん、悪魔なの？」と聞いてきたので、ふざけて「そうだよ」と言ったら「やっぱり……」と言われた…。
8	「うち、その子より1ヶ月くらい遅く生まれたオス猫がいるんですけど、大丈夫でしょうか」とたずねると、「人間と違って、メスがオスを襲うことはないですよ」と先生。先生、人間で、発情したら、女が男を襲うもんなんですか？
9	「え～デジカメも知らないの!？」と、妻が、デジカメの存在を知らなかった祖母をバカにしたように延々と説明を始めた。機械の苦手な妻だったが、なかなか進歩したなあと感心した。ちなみにデジカメでの撮影もパソコンでのプリントも私がやっています。そんな矢先、孫が写っている写真を焼き増しして欲しいと言う祖母に、「え～これ去年のだからなあ…ネガがないよ」…おいおい。
10	「エクセルもできるんで、手伝います」と言う後輩。そこまで言うなら「アンケートの複数回答を棒グラフにして、%はもう出しているから」とデータを渡したところ、1時間位して帯グラフにして持ってきた。データも違う。絶句する私に「このほうが分かりやすいと思って。それに、パーセンテージの総数を足しても100%にならないので、計算し直しました」ですと。複数回答は足しても100にならんやろ！信じた私があほやった。（ぴっち）
11	「おおかみと七匹のこやぎ」の絵本を5才の息子に読み聞かせしていた。狼のお腹の中から、食べられたこやぎ達が助け出されるクライマックスのところで息子がつぶやいた。「良く噛まずに飲み込んでしまったんだね…」
12	「オープンテラスの中華料理屋で食事しない？」と誘われて連れて行かれたのは、屋台のラーメン屋でした。
13	「オフ会」なるものに初めて出席した。年齢層はほぼ40代後半、ゴマシオ頭の親父さんやふっくら平安朝美人が、自己紹介で「ジョーです」「リリーです」と…。やっぱハンドルネームって付けたい放題ですね……。
14	「お小水をとってきてください」といわれた友人は、「お小水」の意味がわからず、水道の水を汲んできて渡していた。

15	「ケットウシヨ付きの犬」を「決闘書付きの犬」だと思っていたウチの彼氏。ケンカがすごく強くて多くの犬との決闘に勝ち抜いてきた選ばれた犬という意味だと思っていたらしい。だからチワワのケットウシヨ付きは小さいのに強いんだなって感心していたそうだ。
16	「サクマ式ドロップス」について考えていた時のこと。僕が「サクマ式って何のことやろ？」と言ったら、突然話に入ってきた母が「それを言うならオギノ式でしょ。」と言った。母さん、オギノさんは避妊法作っても、ドロップは作ってないと思うで。息子より。
17	「しばらく帰れないんだよ。塩漬けになって仕事しろって言われてて」と言う夫。…惜しい！缶詰でしょ。
18	「そちらに勤めております××の祖母でございますが、××をお願いします」先日、会社に先輩Kのお祖母さんから電話があった。たまたま電話を受けた上司は、「今日はあなたのお葬式に出ているはずですが…(笑)」先輩Kは慶弔休暇を取っていたのだ！あまりにも間が悪い偶然に、人生ってこういうもんだと考えさせられた。
19	「たのしいひなまつり」の歌の話がでていましたが、うちの子供は、「小田切様と吉田様」と歌います。
20	「つぼね～、じゃあ会議室でまってるね」「わかった」「今の人って、つぼね様の同期の飯田さんですとねえ。これから会議ですか？」「同期入社の子だけで先物取引の相談をするの！」「さっすがキャリアウーマン、投資の話なんて！金ですか！小豆ですか！」「……………」会議室「じゃあ今春入社の子社員に誰がツバつけるか話し合いたいと思いま～す」「イエー！」
21	「どこまでも続く白銀の大地をダイナミックに、エキサイティングに失踪！」(某観光局ホームページより)。…行っていいものかどうか悩んでいます。
22	「ネスケ」とは、ネット上のスケベな人だと最近まで思っていました。
23	「ぶあいそう」という飲み屋があったので気になって行ってみたら、マスターがとても無愛想な人だった。そして先日、前から気になっていた「しつこい」という飲み屋に行ってみたが、マスターも店員もしつこくない。「どうして店名が『しつこい』なんですか？」と聞いたら、「『いこい』です」と言われた。
24	「まったく、いくつになったら親元離れるつもり？あんたみたいなのを世間ではパラダイス・シングルって言うらしいわよ！」。私の立場から見るとかなり正確な表現だが、母よ、それはパラサイト・シングルだ。
25	「も～、このパソコン馬鹿じゃないの～！」おかしい漢字変換を連発する自分のパソコンに向かって怒りをぶつけていたら、「パソコンのレベルは、使用者のレベルに比例する」と、通りかかった上司に言われた。(by辞書登録を知らない私)
26	「もろびことぞりて」という歌に『しゅはきませり(主はきませり)』というフレーズがありますよね。私はずっと『シュツ吐きませり』だと思いこみ、歌うときには必ず『シュツ』と息を吐いていました。(ウン年前の幼稚園児)
27	「気分をリラックスさせ、いらいらを解消する」サプリメントを愛用している私。6歳の娘がそれを見て、「ママ、それ何の薬？」と聞いて来た。私:「え～とね、怒らなくなる薬よ」娘:「ふ～ん……。あんまり効かないね」……。誰のせいだ。(たりらりら)
28	「貴社のご要望につきまして検討…」と入力したところが、要望の“y”が抜けて、「貴社のご横暴」になってしまった。中々適切な変換だな、としばらく見入った。
29	「警察ですがお宅のご主人が事故に遭われました。相手の方が救急車で運ばれてまして…」という電話に頭が真っ白に。だが、話を聞いているうちに???疑問点が多数浮上。「ではご主人にかかります」電話口で泣き声がする。「あなた！茂？茂なのね？」「う…うん…」あとはただ泣くばかり話にならない。先ほどの警察官が電話をかわり「ご主人、大変取り乱

	<p>されておりまして…」「本当に主人の茂なんですか？」「そうです」「まあ！ど、どうしたらよいでしょうか？」しばらく示談の話などした後、「よくわかりました。そのようにいたします。ただ、一つ困った事がありまして…」「どんな事でしょう？」「実はウチには茂っていう人間はいないんです」「…」…切れた。(オレオレと遊ぼう)</p>
30	<p>「結婚したい」が口癖だったが、永久就職願望が果たせず就職活動した私の友人。面接で志望の理由を聞かれて「お見合いて早く結婚したいから、銀行は堅い仕事だし、都合がいいから」と答え、なぜか？見事合格。銀行も早くやめてくれるぐらいの子がよかったのか…？が、2、3年で寿退社計画だったはずなのに、彼女はいま5年目。</p>
31	<p>「古い角質もしっかり落とす」と太字で書かれた洗顔料は、実家に帰ったときにこっそり利用する姉のもの。先日も「今夜はしっかり角質落とすぞ！」と生き込んで入浴。やっぱり高価なものは落ちが違う！と実感しながらラベルを見ると、“踵”と“肘”の文字が…。そう、コンタクトをして入浴して初めて確認された文字は、“顔”ではなかった。改めて面の皮の厚さを実感した瞬間でした。(踵より厚い面の皮)</p>
32	<p>「語尾に“er”をつけると、それをする人、って意味になるんだよ、スキーがスキーマー、プレイがプレイヤーとかね」と、中1の娘に、熱心に英語の説明をしていると、「じゃあ、エビフリヤーも！？」と…。(奈良県人)</p>
33	<p>「自分に出来ないことを軽々とやっちゃう人に惚れる。『スゴ〜い』が恋愛感情の第一歩」と言う友達がいた。私は、5個同時にお手玉するOくん、お尻で割り箸を割るAくん、円周率を言い続けるUくん…たちを思い出しながら、複雑な心境になりました。</p>
34	<p>「神のみぞ知る」という言葉を先生が言ったとき、友人が「神の溝ってなに？ねえなに！？」としきりにきいてくるのには困った。だが私もその時他の友人に聞いて初めて「溝ではない」と知った…とは今さら言えない。</p>
35	<p>「人生の3分の1は睡眠です」。高級ベットのパンフレットにはそう書かれていた。高級ベットが届いた。私の部屋の3分の2はベットです。</p>
36	<p>「洗濯機っていくらぐらいするんですかね？」という後輩の質問を、ケンタッキーと聞き間違えて、「500円ぐらい」と答え、ぬか喜びさせた経験があります。</p>
37	<p>「早生まれは身体が小さくてかわいそうだね。」という話をしていたら、小2の息子に「お母さんも早生まれだよ、それにしても大きいね。」と言われた。ほっとけ！(しまママ)</p>
38	<p>「総スキャンを食らう」の「総スキャン」を、「ソース缶」だと思い込んでいた。それも、缶は缶でも一斗缶。そのフレーズを耳にするたびに一斗缶が落ちてきて頭にガンと命中する光景がよぎっていた。</p>
39	<p>「知り合い」と表示させたくて変換したら、「尻愛」と変換。どーゆー知合いなんだろ……ちょっとHっぽい</p>
40	<p>「抽選で自転車千台当たる！」という懸賞に応募したぼくは、「もし自転車が当たって家に千台も届いたらどうしよう…友達みんなにあげようか…」と内心どきどきしていた。</p>
41	<p>「直帰」を「じきに帰る」と思い込む、というのがありましたが、私は「NR(ノーリターン)」が会社名だと思い、ホワイトボードに並ぶ「NR」を見て、NR社さんが大物の得意先で、みんなでも対応に行っているのだと思っていました。</p>
42	<p>「東京23区」は、「中央区」「千代田区」などと同じ、「23区」という名前の区があると思ってました…。</p>
43	<p>「踏切事故防止」のステッカーが、沖縄を走るバスに貼られていた。沖縄にも踏切はあるが、それは自動車学校の教習コースだけ。一生涯踏切を通らなかったドライバーも多いと地元友達は話してくれた。</p>

44	「百兆って英語でなんと言うの？」と子供に聞かれた私の妻は自信を持って「百姓はファーマー！」と答え、さらに子供が「じゃあ千兆は？」と聞くと、「船長はキャプテンよ！」と答えて、子供を困惑させていた。
45	「有田焼って良いよね」の会話に1人真剣な顔して聞く者がいた。「何？有田焼って私、食べたことない」。せんべいだと思っただけ。ポタポタ焼き…
46	「要は」の後に全く同じ内容を繰り返す部長と「基本的には」の後に応用的な話をする課長。2人が打合せすると果てしなく長くなる。
47	「良い子にしてると寝ている間にサンタさんがプレゼントを持ってきてくれるんだよ～。何がいいかなあ～？」。するとひとこと。「ラーメンがいい。」息子よ、そんなに夢のない男に育てた覚えはない。
48	「結婚して丸7年、君にはまだ謎が多い…」とダンナに言われ「うふ♪」と思っていたが、どうやらトイレに『香りつきトイレトペーパー』と『無香空間』を並べておいている私が理解できなかったらしいです。
49	「大きくなったら何になるの？」と聞かれたので、聞き返した。「おばあちゃんは？」(将之6歳)
50	【スクランブルエッグ】小さい頃母から“コロコロができたよ～”と言われて食べていたので、社会人になってから食堂で“わ～い、コロコロだあ”と言ったら先輩に大爆笑された。
51	100円ショップで買ったバッグが要らなくなったので、リサイクルショップに持って行くと、180円で買いつけてもらえた。人生で初めての「儲け」は嬉しかったが、このバッグが今度はいくらで売られるのか気になってしょうがない。(さいき)
52	100均で、店員さんに「これいくらですか？」って、値段真剣に聞いてたおばさんがいました。(それはだめでしょ)
53	104の番号案内の交換手をやっていたときのこと。「番地までわかんないんだけど、■■市××町の○○△△さんの番号調べてください」と言われ、調べたところ、同じ町内に2人同じ読みをする方が登録されていたので、確定するために「どのような漢字ですか？」と聞いたら、「ん～…色白ぼっちゃり」と答えが返って来た。。。
54	10歳の娘の同級生Yちゃん家族はYちゃんが生まれて以来クリスマスは鍋+ケーキだった。去年近所の仲良し2家族、Yちゃん家族と一緒に友人宅でクリスマスパーティーを行った。張り切って参加したYちゃん、テーブルのご馳走を見て「クリスマスなのに鍋がない！」と叫んだ。Y母は「ごめん、別にクリスマス=鍋じゃないのよ。来年は家もクリスマスらしいご馳走にしようね」と言った。するとY父が「いや、クリスマスはやみ鍋だあー」と叫んだ。Y家族とは子供が小さい頃からの付き合いだが、やみ鍋だったことを始めて知った。
55	10年ぐらい前、簡単な入社試験の問題に「漁夫の利」の意味を書きなさいというのがあった。「漁師は魚より頭が良くなければいけない」と書いた女の子がいた。
56	10年くらい前の話です。会社でリストラの嵐が吹き荒れ、私も辞めさせられるかも…と妻と話していたら、小学生の娘が「じゃパパはマスターになるの？」と聞いてきた。どうやらテレビドラマを見て、会社を辞めたサラリーマンは喫茶店のマスターになると思い込んでいたらしい。(サラリーマンきんた49才)
57	10年ほど前の話。朝の出勤時に、駅から会社までの社バスに乗り込み出発を待っていました。すると1人のおじさんが、ポロシャツの上にナイロン生地のジャンパーといったラフな格好で乗り込んで来ました。周りは全てスーツ姿で、かなり場違いだけど、お客さんかも知れません。おじさんは「変だな？」って顔をしていましたが、降りる様子も無くそのままバスは発車しました。と、その瞬間運転手さんに向かって一言…。おじさん「競艇場には行かないんですか？(汗)」おじさんが降りるまで、皆、笑いをこらえていたのは言うまでもありません。しかし車体に会社名入ってるんだから間違わないでほしい(笑)

58	10年前に今の会社の面接を受けたとき、父の職業欄を見て人事部長が「お父様は書家ですかあ。素晴らしいですね」と言ったので、満面の笑みで「はいっ、ありがとうございます！」と答えた。人事部長は私の書いた履歴書をまじまじと見て、「習えば良かったのに…」。余計なお世話だよっ！
59	11月26日、“イイフロ”の日にスパへ行きました。そこで聞いた、そんなに年寄りともお思えないオバサン二人の会話「スパって～素っ裸だからスパ？」…オーイなんとかしてくれ～！（ちりりん）
60	12月に入ってから主人が何やらインターネットで調べものをしており、チラリと見えた画面に「ガーネット」「ラピスラズリ」「ペリドット」等々さまざまな宝石の名前と説明がズラーと書かれていたので、ひそかに「もしやこっそり私のプレゼントを物色していたり？」と思っていたら、ファイナルファンタジー9の攻略法を調べていただけだった。ええい、まぎらわしい……！
61	15年程前、トイレで用を足す前に流す水のことを、友人が「ホトケスイ(仏水?)」と言ったと聞き違えた私。最近それが「音消し」だったことが判明したが、私は「仏水」なるコトバを既に広めてしまっていた。
62	18歳の頃…駐車違反を5回連発。反則金未納のまま、とうとう裁判所から「出頭命令通知」が来たんです。しかも、そのハガキの末尾にはボールペンで「洗面道具持参」と書いてありました。一気に血の気がひき、青ざめた私は父に報告。父は「2～3日泊まれば、帰って来られるよ」と励ましてくれました。意を決して、洗面道具と着替えのパンツを持っていざ裁判所へ！しかし裁判官は、淡々と事を済ませ、そのハガキを見て笑いました。そこで、初めて気が付きました！父の仕業だと…！
63	1階の暗い部屋で作業をしたJ子。電気を点けずに仕事をしたので、人が居るのに気づかずに、部長が外からカギをかけました。その瞬間焦った彼女は「あけてえ～！！」と絶叫。でも中に居るんだからカギは自分で開けられるって。
64	1才の息子がおっぱいを未練たらしく触っているのを見た5才のお兄ちゃん、弟に向かって「ママのオツパイは年取って賞味期限切れてるから飲めないよ～」大爆笑してる旦那を思わず殴りました。（新鮮フレッシュなつもり）
65	1歳半の娘に風船を膨らましてやったら、自分も膨らませたいとせがむ。できっこないけど…と思いつつ、縮んだのを一つ渡してやった。頑張ってる息を吹きかけていたが、なかなか風船は膨らまない。思い切ってふーっ！とやった娘。膨らんだのは、自分の鼻ちょうちんだった。（鼻炎かな）
66	1年前、入社式の後のオリエンテーションで「次の講師・片山部代」とあり、その女性の講義が始まりました。なんて読むんだらう？と思いつつ本社に配属され、1週間後の歓迎会で「ブヨさんって珍しいお名前ですね」と大きな声で言ったところ、怪訝な顔で「ブヨ…?」。部代はブヨではなくブダイ、部長代理の略でした。ちょっと太めの方なので場が気まずくなりました……。
67	2～3年前NHKの「私の青空」と言うドラマの中で、おじいちゃんが孫にたけのこは大きくなると竹になると教えている場面があった。「そんな事誰でも知ってるよねー」と言おうとして、隣の主人の方を向こうとした瞬間、隣から「エー！マジ！」と言う驚きの声でした。……結婚した事を一瞬後悔した。
68	20歳のクリスマスイブに、一緒にいたステキな男の子にいきなりプロポーズされた。教会のミサの最中のことだった。あまりにもロマンチックな出来事だったが、涙をのんで断った。相手が7歳だったからだ。33で独身の今、あの子が20歳になったかと思うと後悔しないでもない。
69	20代の頃、アルバイトでとある会社のお茶汲みをした。65歳位のおばあちゃんもいた。総務課の新係長から木村のおばあちゃんへ内線電話。「は、はい。えっ…。ふる、ふる？わ、わかりません。難しい事は…」と、しどろもどろ。怯えているので私が替わると「あのさー、

	木村さんのフル・ネームを教えて、って言うてただけど」。木村のおばあちゃんは「今度の係長さんは英語で電話がかかってくる…」とトラウマになってました。
70	20年ほど前、ロンドンの英会話学校に通っていたとき、フランス人のクラスメートとパリのレストランに入った。メニューを見ても全然意味が分からなかったのが、フランス語は全く読めないが、英語ならなんとかなる！と思ってウェイターさんに英語のメニューはないか、と聞いた。それが英語のメニューですと言われた。
71	20年前、かみさんがまだ彼女だったころのバレンタインデー。「あなたが本命だから手作りチョコレートあげる！」と手渡された包みを開けると、そこにはチョコレートの手作りキットが入っていた…。俺が作るのかよ？（今では、料理担当）
72	26年間、ヒョウとチーターは呼び方が違うだけだと思っていた。（物知り）
73	2才の娘とアーモンドチョコを食べていた。娘が「種があるから、気をつけてね」というので見ると、アーモンドをとりだしては捨てていた。
74	2歳6ヶ月になる息子は「5月に生まれてくる子供の名前はなにがいい？」ときくと「さつまいも～」と答える。いじめられそうだからやめてくれ～！
75	2歳になる我が家のひとり息子、直樹は、目薬をさすために私の膝の上に仰向けにさせ、「はい、おめめパチパチして～」と言うと、目をぎゅつとつぶって、「ぱちぱち、ぱちぱち」と言いながら、手をたたく。いまだ、まともに目薬をさせたことがない。（母より）
76	2歳になる娘は最近いろんな言葉を覚えてしゃべるようになり、私と妻を驚かせてくれる。どこで覚えたのか、この間は「実家にかえる」と言い出した。娘よ父になにか不満がでもあるのか？
77	2歳の我が娘に、自分の股間を何と表現させるか悩んだ挙げ句、軽い気持ちで「武器」と教えた。幼児では会話に出ることもないとない踏んでいたが、親子でデパートのエレベーターに乗ったときのこと、抱っこ紐が股間にくいこんだらしく、娘が股間を押さえながら大声で「武器が痛い！」。また、近所の奥さんの目の前で股間をたたきながら「武器、武器」と言っただらしく、女房に緊急修正を要求された。
78	2歳の息子は、ボビー（タレント&格闘家）がテレビに出ているのを見るたびに「ビリー！ビリー！」と言う。「違う人だよ」と何度教えても、いっこうに直すつもりはないらしい…。
79	2歳の娘は「80.5（はちじゅってんご）」という数字がお気に入り。体温を測っても「80.5」、今何時？と聞いても「80.5」と答える。温泉旅行に行ったとき、脱衣所の体重計に乗った母親の所へきて、「80.5だね」。
80	2歳の娘は今、ボタンを押すと「赤」「青」などとボタンの色をしゃべるおもちゃにはまっている。だが、娘は同じボタンを連打しまくるので、「むらむらむらむらむらさき」と何だかいやらしく聞こえたり、「おれおれおれおれおれんじ色」と、詐欺師のように聞こえたりして、夫が妙に受けている。
81	2歳頃、よく叔母の家に預けられていた。朝、父が出勤前に車で私を連れて行っていた。毛布を敷いたダンボールに入れて…。あの頃チャイルドシートなんてなかったから、よね…？（♪ドナドナ）
82	2歳半になる娘の教育のため、夫婦の仲がいいことをしっかりアピールしよう！という方針のもと、娘を寝かしつける時には必ず、「パパとママはラブラブだよ！」と言うようにしていたら、先日、幼稚園の運動会で何を思ったのか、いきなり大声で、「パパとママはお布団でラブラブ！」とのたまった。周りにいた人が全員凍った。（気持ちは分かるが全然ちがう）
83	2人組の青年が、ドアが閉まりそうな電車に飛び乗ってきた。1人乗れたところで無常にもドアが閉まる。すると中にいたヤツが、閉まりかけのドアに手を差込み、「ファイト～！」そうしたら外にいたヤツが「いっば～つ！」と言って、強引に入ってきた。迷惑だったが少し笑ってし

	まった。
84	2年ほど前、巨人ファンの祖父がラジオを聴きながら、「巨人はどうじゃ……勝っとんか？なに？0点のまま？しっかりせーよ……」と言っていた。しかし、アナウンサーは確かに「1回の表、中日の攻撃中」と言っていた。じいちゃん、ボケないでくれ…
85	2年ほど前、夫は40歳にして彼の言うところの「家畜の勢い」が「破竹の勢い」であることによく気づいた。「家畜の集団がものすごい勢いで餌を食いまくる姿」を想像していたようだ。そういえば夫の食事はいつも「家畜の勢い」なのであった。(飼育係)
86	2年ほど前のバイト先での会話。荻「僕の字を荻田(おぎた)じゃなくて萩田(はぎた)って書く人がいるんだよ。人の字を間違えるなんて最低だよ、北本君」竹「は、はい、そうですね。」話しかけられていたのは竹本君だった。
87	3～4年前の雨の日、や一さんに車で水をかけて「これから見舞いに行くのにどーしてくれるんだ！」と絡まれた時、「うっ撃たれたんですか？」と訳のわからない返答をしてや一さんを逆上させてしまった。逆上した彼はなぜか「警察呼ぶぞ！」と言いだした。「警察は民事不介入だから絶対来ません」という私に「やくざが絡めば来るんだ！」と自分で警察を呼び、警察に連れて行かれていた。
88	30人程を2泊3日の北海道旅行に招待した時のこと。観光も無事に終わり空港へ。全員を集めて、搭乗券を点検。その時、飛行機は初めてという80歳くらいの女性が、搭乗券を紛失しているのが分かった。全員でその女性の手荷物の中身などを探したが見つからなかった。彼女は「よかです。わたしは立って行きますケン」と言っていた。(九州男児)
89	36歳になる私の主人。義父と共に自営業をしている営業兼配達人。電話で問屋にカタログ商品を発注する際に、商品番号を伝えますが『〇〇-△△△-12345』の『-』の部分をはっきりと『ハイホー』と発音する。何度も訂正しようと試みたが夫婦の危機に陥りそうのためらいつつ早11年…。それを耳にするたびに頭の中で7人の小人たちが踊りだします。誰か私に代わって指摘してください。(白雪姫)
90	3月、高校の合格発表の日の朝。違う高校を受験した友だちから「緊張するよ～！そっちは？」とメールが来ました。返事を返そうと「キンチョウしまくりだよ～！」と打ったつもりが、読み返してみると、「カンチョウしまくりだよ～！」と確定していました。いやあ、ほんとに緊張してたんだなあ。。
91	3才になる娘に飴やチョコは食べさせたくないの、「これ辛いわ！めっちゃ辛いっ！」と言っているのだが、嫁が調子に乗って「こんな辛い食べ物たら火を噴くよー」と言ったとたん、娘は火を噴きたかったらしく「食べさせて！食べさせて！」と言ってきた。嫁は「火なんか噴いたら家が家事になるやんか！」と言い返すと娘はちょっと考え込んで小さな声で「小さく噴くからあ。。。ゴジラみたいには噴かへんからあ。。。。」と言っていた。
92	3才の弟は英語がお気に入り。数を数えるときもワン、ツー、スリー…とちゃんといえる。そこで、ちょっとグレードアップ！ということで「テンの次は？」と聞いてみた。すると、困った顔でしばらく考えたのち、「ワンワン？」と返ってきた。惜しいような惜しくないような…(猫大好き)
93	3歳の息子がおならをしたので、「お尻から何か聞こえたよ？」と言うと、必死の表情でお尻を押さえ、「タマゴが出る…」と。息子よ、母はおばあちゃんになるのですかい…。
94	3歳の息子が友達と遊んでいる時の会話。「ぼく焼き芋やさんね」と友達、「ウン。イイよ。じゃオレかおだけ屋さん」と息子。げっ??顔だけ?「しゃげや～～～かおだけえ！」どうやらさお竹屋を勘違いしている模様。今日も彼はご近所中に鮭の顔だけを売って歩いている。
95	3歳の息子との夕食時の会話です(その日のおかずは魚でした)。子「このお魚ママがかまえたの？」私「そうだよ」子「すごいね～ママ。泳いで捕ったの？」私(調子に乗り)「そうだよ～」子(目を輝かせ)「ホントにすごいんだね、ママって。裸で捕ったの？」

	私「 そうだよ～～ 」子「 ダメじゃん、裸は！水着着なきゃ。今度はちゃんと水着着てね！ 」お調子者の母とクールな息子でした。
96	3歳の娘がスーパーで「ねぎ買って！ねぎ買って！」とねだってきました。ねぎくらいいつでも買ってるのになぜ？という気持ちでした。そういえば7歳ちがいのお姉ちゃんも4歳のころ「さば買って！さば買って！」とねだってきたことがありました。（わかにゃ）
97	3歳の娘がテレビに向かって「タマちゃん、タマちゃ～ん」と叫んでいた。そこに映っていたのは鈴木宗男氏だった。…よくみればこの人、かわいくなくもないかも。
98	3歳の娘がパパの顔を固いおもちゃでたたいた。パパは激怒して泣かしてしまった。そこで、「もう、こんなことしないって約束の指きりしよう」と言ったら、娘は泣きながら『つめきり』を持ってきた。
99	3歳の娘とお絵かきする時、いつも『ななちゃん（自分）お姫様描いてえ～』と言うのでお姫様風に丁寧に書く。『パパ王子様も描いてえ』と続くので簡単にパパを横に書く。『ママも描いてえ～』と言いだし、面倒なので、丸書いてちゃん式に豚の顔を書く。それを何度か繰返すうちに、今ではすっかり何かにつけて『だって、ママはブタでしょお～』と言われる。原因は私にあるのだが、なんとなくムカツク。（なす）
100	3歳の娘とお風呂に入っている時に、娘が「もうお姉ちゃんだからひとりで顔洗えるよ」と言ったので「お母さんもお姉ちゃんだから顔ひとりで洗えるよ」と言ったらすかさず「お母さんはおばさんでしょっ！」と突っ込まれた。

101	3歳の娘に、「将来、パパも大きな家を建てるぞ！」と言ったら、すかさず「積み木で？」と言われた…。（めざせマイホーム）
102	3時間くらい前、シュレッダーのほうから「あーっ！！」という声が聞こえてきた。さっき給湯室で先輩に会った。ネクタイがなかった…。
103	3時間程ほど時間をかけて、パソコンのデータの整理をした（整理というのは、いらなくなったMIDI、WEB素材、イラスト、フリーソフト、HPのブックマークの削除のことです）。とりあえず一通り終わったので、ゴミ箱のフォルダを開いてみたらなんとデータは300くらいで、15MBもあった。たまにやる整理もいいなあ～と思いつつ、『ごみ箱を空にする』ボタンを押そうと思ったら…まちがって『すべて元に戻す』のボタンをクリックしてしまったア～！こうして、私が苦勞して消したデータはすべてもとのフォルダに戻ってしまった…。
104	3年ほど前、財務部長のスクリーンセーバーが、面白くもなんともないフライングWindowsだったので、昼休みに“読売新聞ニュース 東証、株価大暴落東証平均株価5000円安”という伝言版表示に変更した。昼イチでそれを見た部長は、慌てて銀行などに電話をかけまくりはじめた。いまだに私が犯人だとはバレていない。
105	3年前に会社を辞めた私。聞くところによると、私は未だに会社に在籍していて、色々なミスをして会社や取引先をピンチに陥らせているらしい。何故謝りに来ないのだという客先には、深く反省し、自宅で謹慎しているのだと神妙に答えるのだとか。確かに入社試験のときに「御社に貢献したい」と答えたが、まさかここまで貢献しているとは思わなかった…。（スケープゴート）
106	3年程前、千葉の館山に友人と出かけた帰り、渋滞にはまり、高速を降りて国道へ…しかし案の定国道も渋滞。もう我慢しきれなくなり、用を足すべく寂れたドライブインで食事をとることに。そのドライブインのトイレには力強い筆書きで「大便禁止」の文字が…「禁止」って言われてもお…。
107	45歳2児のパパ。夜7時、会社のPCに女房からメールが入った。「今夜のおかずは鳥のカラ揚げと“私”です」…思わず、「今夜残業で遅くなる」と返信した。

108	47歳の従姉妹の父が亡くなり、納骨することになった時。従姉妹から「ところで母は歳だし腰が悪いし、やっぱり納骨の日に、お墓を掘るのは私かな？それともお寺さんが掘ってくれるの？」と質問がありました。
109	4月からゴミの分別がますます細くなりわけがわからないので、市役所のホームページで調べたら「発砲スチロールは云々…」って、市役所もわけがわからなくなっていました。頼むから撃たないで。(正しくは発泡)
110	4月から女性上司の元に配属された。周りのみんなとセクハラ発言には注意しようと話していたらそれが聞こえたらしく、「なに小さなことにこだわってるの。タマ付いてるんでしょ！」と一喝された。
111	4月頃、八百屋で買い物中、やって来た茶髪の若奥様(多分)が店先で筍を指差して「おじさあん、この“ケケノコ”ちょうだあい！」と言った。確か、おじさん直筆の値札には、竹の子と書いてあったよーな…(ケケの子族!?)
112	4才になる息子が、最近太り気味の妻のおなかをつまみながらたずねた。「ママー、この肉、豚肉？」
113	4歳の頃、電卓をいじってたとき「×(かける)」の意味が何かわからず母に聞いたところ、大人の足し算と教えられた。
114	4歳の息子がほとんど毎晩オネショをしている。あまりにも続くので、「もう！毎日毎日…」と叱ったら、笑顔で「おねしょフェア開催中！」と返された。(ムードもりあげ楽団)
115	4歳の息子に「“は”に点々をつけると“ぱ”、マルをつけると“ぱ”になるんだよ」と教えていたら、「じゃあ、さんかくをつけたらなんて読むの？バツをつけたら？」と…。(わたしも知りたい)
116	4歳の息子は最近ひらがなが読めるようになってきた。先日買った雑誌の付録で「紙のこいのぼり」が付いてきた。それを一人で作っていた息子が、突然指を差して言った。「おかあさん、このこいのぼり、いばってるよ。ここみて」と。よく見ると“のりしろ”の文字が。どうやら息子はこいのぼりに、「のりをしろ！」と命令口調で言われたと思ったらしい。ひらがなが嫌いにならなければ良いが
117	4歳の娘はだいぶひらがなが書けるようになってきたが、まだ書けない字もある。先日ランプをしていた時、お兄ちゃんが作る点数表を真似て自分でも書いていた。私の名前のところに「けん」と書きたかったのだが「け」が書けないようで、「…お父さん、“け”わからないから、“た”でいい?」。そんな代用は認めません。
118	4年生の息子の国語のドリルを見て、「こいつ馬鹿か」と思った。反対の意味の言葉を書きなさいという問題だった。「大きい」の反対は「小さい」、「遠い」の反対は「遠くない」と書いてあった。。。間違っではないと思うが、4年生にもなって…と情けなくなった。
119	4年前の新婚旅行の時、自営業の主人がノートパソコンの電源を忘れて来たことに気づき、店の従業員さんに至急宅急便で送ってくれと頼みました。届いた伝票には【品名:わすれもの】と記入されていました。確かに。
120	55歳の夫は、つまみ食いする子供達に「いじきたない」と言うところ、「何ていじらしいんだ！」と毎回言っている。しかし、面倒なので誰も指摘しない。(親子でおいしい?)
121	5歳になった我が家の息子は後ろ向きに後ずさりしながら「バックします。五十円ください」といいながら小遣いをねだりに来る。(父はダンプの運転手)
122	5歳になるうちの娘に、私が小さい頃の話をしていた。私が子供だった事が理解出来ないのか、不思議そうに聞いていたが、最後に一言「その頃、恐竜が居た?」。

123	5歳になる息子は、時代劇などで馬が出てくるたびに、TVに向かって「差せ～」と叫ぶ。血は争えないと思った。
124	5歳の子供と動物園に行った。鳥類のエリアで、すらっとした2本足で薄ピンクの鳥を見てその子が一言、「あっ、ツルミンゴや」と言った。みんなでひとしきり大笑いしたあと、真面目な顔でその子のおじいさんが「あれはフラメンコやで」と言っていた。（いや、フラミンゴですから）
125	5歳の息子がゆで卵の剥き方を何かで見たらしく教えてくれた。私の背中に抱きついて「全体にひびを入れてお水の中で剥くと…あら不思議！あなたのお肌のようにツルンっと…」とご機嫌で私の肌を撫でた。…「あっザラザラ…」2人してブルーになった。
126	5歳の息子が頭に怪我をしてから、初めてシャンプーする時、息子「おかあさん、どうなってる？」母「もう、かさぶたになっているから、だいじょうぶだよ」息子「かさぶたって、ぶたなの？」
127	5歳の息子に「あたまのてっぺんのうずまき、なんていうの？」と聞かれたので「つむじ」と教えて数時間後、きちんと覚えているか確かめた。「ほのじ(自信满满)」…あんたの頭のてっぺんはフォーリンラブなのね。
128	5歳の息子に「ティッシュ1枚とってきて」とたのんだ。ふとみると、一生懸命ティッシュをはがしていた。
129	
130	5歳の息子に落書き用のノートを買ってあげた。表紙の名前を記入する欄の直前に「_ねん_くみ」と書いてある。小学生なら「1ねん2くみ」のように書くのだろうが、幼稚園児の息子は「2004ねんばらぐみ」と書いていた。
131	5歳の娘とお風呂にはいった。「クリスマスのプレゼントは何をお願いするの？」とちょっと早い会話。「空とぶほうきはやっぱりだめだよね～。ところでママは？」しばしの沈黙の後、娘がひとこと、「おっばい？」(微乳ママ)
132	5年くらい前の話。当時付き合っていた彼女とオープンしたてのショッピングモールに行きました。当然どこに何があるか分からず、パンフレットを2部手に取り、2人で暫しの沈黙…。お互い見つめ合い「現在地は？」次の瞬間大爆笑。2人とも、真剣に“現在地”の文字を探していました。
133	5年生になる息子が「今年もホームレスやりたい」と言ってきた。何のことかと思ったら、去年行った田舎のホームスティのことだった。(伝説の子供)
134	6歳になるうちの娘が3歳だった頃。だんなが出張に行き「と～ちゃんは何？」と聞かれたので「しゅっちょうだよ」と教えたところ「しゅっこう？」いや、それはまずい「しゅっちょう！だよ」「ふ～ん、しゅっとう？」それはもっとまずいよ……。帰宅しただんなに「今日あんたはリストラされて犯罪者になってたよ」と聞かせました。。(おひい)
135	6歳の甥っ子が、幼稚園で漢詩の斉唱をするらしい。「お兄ちゃん(俺)に聞かせてごらん」と、自慢げな親にうながされた彼は、声高らかに、「シュンミン アカツキヲ オボエズ、ショシヨ テイチョウヲ キク…ヤラシイ フウフノ コエ…」どんな漢詩だ？(夜来風雨の声)
136	6歳の息子、今日のカンチガイ。「おかあさん！熱が38メートルもある！」
137	70歳のおじいちゃんが、お母さんにめずらしく「コーヒー」を入れてくれと頼んだ。そのコーヒーを飲みながら「これはストレスだ！」と。それをいうなら「ストレート」。どうやら最近覚えたての英語を使いたかったらしい。
138	75歳の祖母をつれての旅行中の飛行機の中での会話。祖母「前に乗った韓国の飛行機、あるじゃろう。」私「あー、大韓航空ね。」祖母「あんときに食べたビリー・バンバンほんと

	においしかったねえ。」私「ほんとおいしかったねビ・ビン・バ。」この会話を聞いて横で笑っていたのは、似たもの親子の母でした。
139	7歳の娘が、バレンタインデーにチョコレートをあげた同じクラスの男の子が、かわいい袋を持って家にやってきた。ホワイトデーのクッキー持ってきてくれたなと思い、外でなにやら話して返ってきた娘に、「〇〇君、何だって？」とニヤニヤして聞いたら、「バレンタインのしかえしだって」……物騒だ。(お礼参りかい)
140	86才にしてパソコンを始めた祖父は、見慣れないカタカナ語に四苦八苦している。そんな祖父が勉強中に一言。「そうか、これはハックションキーって言うのか」おじいちゃん、それはファンクションキー。
141	8年前の高校時代、電車で50分の通学電車でのこと。友人と試験勉強に飽きた頃、しりとりをした。「すし」から始まって、死→詩→四肢→獅子→諸氏→初志→笑止→焼死→ショック死→心臓停止→仕返し…あの頃はかなりレベルが高かったように思える。
142	9ヶ月の息子が散らかしたおもちゃを夫が片付けていたのですが、片付けるそばから息子がまた散らかし始めました。それを見て夫が「これじゃネズミ講だな～」とつぶやきました。一瞬「??？」と思いましたが、どうやら「いたちごっこ」と言いたかったようです。(動物違い)
143	A teacher said to us in class, “do you have any questions about anything at all” One girl in the class asked, “how can marry I Masaharu Fukuyama?”
144	B'zの稲葉さんが歌う「勝手にしやがれ」ご存知ですか？懐かしくて新しい！我家では大人気で、私なんかもお風呂の中で稲葉風にシャウトして歌ってました。子供たちにも伝染しており、3歳の娘も覚えてしまいました。♪朝まで～ふざけよう～ワンワンショーで～♪おっ、それもいいかも！
145	I was putting my child to a sleep by telling a story in bed. At the beginning, there were some responses such as “uh-huh” and “then what happened?” But those responses faded away. I looked at my side quietly, thinking my baby was asleep. He was picking his nose looking at the ceiling.
146	My second grade son was asked, “Where did you come from?” at a kindergarten entrance interview. He passed the interview with the response, “from the earth.”
147	NBAの選手の間で漢字の刺青が流行っているようだ。「忠」はまだ判るけど、「勉族」ってどういう意味だ？！
148	NHKの幼児番組で、「バウムクーヘンは木の切り株を真似て出来たお菓子です」と言っているのを見た娘(幼稚園年中)は「トイレトペーパーの方が似てるじゃん」と吐き捨てるように言った。
149	Nさんは毎朝職場に来てから、歯をみがき、化粧をします。だから、8時半始業なのにNさんだけは9時始業になってます。この間、珍しく化粧して来ていたので、「おっ、さすがに心を入れ替えたか！？」と思っていたら、実は朝から出張に行くだけの話でした。見かねた上司が「N、家で用意してから来なさい」と言ったら、「だって、あたし朝弱いんだも～ん」とのたまったらしい！向かうところ敵なし！（いいご身分やな～）
150	The sign at my neighborhood drycleaner says, “Special discount on rainy days: 20 % OFF.” But I have never seen the shop open on a rainy day.
151	TVで「オギノ式」という言葉を聞いた高校生の息子が「ああ、スーハーするやつね」と一言。ラマーズ法と間違えているが、説明に困りそのまま笑って受け流した。(スーハーしなくてすむ方法よ)
152	TVのクイズ番組で、日本人のメジャーリーグ選手の名前を当てる問題があったのですが、熱

	心に見入っていた小4の息子が「ポンズ！違った…ハチロー！」と大絶叫していました。家内と一緒に腹を抱えて笑ってしまいました。ポンズといい、ハチローといい、一文字違うだけなのに、どう考えても打てそうにない選手に聞こえてしまいました。ちなみにその日の食卓にはポン酢の瓶とたこの刺身が目の前に…(爆笑)
153	TV番組で悪玉コレステロールは卵の黄身に多いと知った父。母に「俺は黄身はいらないから白身だけ焼いてくれ」と。母もそんな面倒なこと、と思ったのだろう、しかも虫の居所が悪かったのか「あまった黄身はどうするの!? 私が食べて早死にすればいいの? だったら白身だけの卵を買ってきてよ!」父がまじめな顔して「どこに売ってんだ?」
154	When I was in elementary school, there was the following question. “How can you make a singing cricket cry?” I answered with full confidence, “tease it.” I heard that teachers were laughing at my answer in the teacher’s room. Thanks to that experience, I still remember the right answer. It was “to darken the room.”
155	When I was talking to a temporary staff member, I asked, “How long does it take for you to go to the closest station from your house?” She answered, “I go there by car. I think it takes about 20 minutes, Mouth to mouth.” Could she have meant “Door to door?”
156	Windows一辺倒だったが、最近Macを買ったので本屋でMacOSX関連の本を物色していた。隣にいた若いお父さんが息子にMacについてのうんちくを述べていたが、自信たっぷりに「マック・オーエス・エックス」と連呼していた。「お父さん、エックスではなくてテンです。」と教えてあげたかったが、息子の前で恥をかかしてはと思い我慢した。しかし、いつかあの親子はどこかで恥をかくことになるのだろうかと思ひ、心が痛んだ。
157	W杯の日本戦を見に行く新幹線のなかでのこと。友人とお互いフェイスペインティングをしているのを、隣の列に座った子供が興味深々でみながら、いっしょにいたおばあちゃんらしき人に「あれは、何?」と質問しました。おばあちゃんは「あれはフーリガンっていうのよ」と教えていました。
158	アイスクリーム屋さんで、前に並んでいた6歳ぐらいの男の子がこう言った。「マッチョミックスください!」店員さんと私は必死に笑いをこらえていた。(抹茶ミックスでしょ!)
159	アクションヒーローが大好きな3歳の息子が採血をすることになった。ビビる息子に「正義の味方だったら赤い血、悪者だったら緑色の血なんだよ」と教えておいた。息子は赤い血だったことをマジで喜んでいた。
160	アニメ声で「さそり座の女」を歌う人の話で思い出した。たまに下の部屋から、父がカラオケをしている歌声が聞こえるのだが、「いいえ、わたしはあ〜ウサギ座のおとこお〜」…替え歌を楽しむのはいいが、サソリ年があるか冷静に考えてほしかった。(昭和14年生まれ)
161	あの日は丁度中間試験の日だった。登校中に単語カードを見ていた友人が、カードの一枚を読み上げた。「He is my mother.」三秒ほど聞き流してしまった。
162	アホでケチな上司の逸話。ある社員の送別会で、「端数は私が持つから」と豪語。主賓を除く参加人数できっちり割ると一人5,133円だったので、5,000円徴収すればいいと思って集金しようとした。すると、上司がデカイ声で言った。「一人5,130円ね。端数は私が持つから」って。えっ?????端数って3円のこと?年収は私たちの3倍でしょう?ケチにもほどがある。しかも一番食って飲んでたし。(みずか)
163	あまりできのよくない英語の苦手な中3の教え子に、「私はお茶が好きです」という英作をやらせた。「I like」と書いたその手が止まり、突然「先生、お茶って英語でなんて言うんですか?」と聞かれたので、「ティーだよ」と答えたところ、「あっ、ティーでいいんですか?」と分からなくてもがいていた自分がバカだった!でも言わんがごとく、サッと答えをよこした紙には、「I like T」と書かれてあった。
164	あまりにも嫁に行かない私に「もうあんたにやるから」と母親が結婚資金をよこした。けっこうな額だったので定期的にしようと郵便局に持っていったが、そこで「もし半分お使いにならない

	いのでしたら、この20年満期の保険に！」と勧誘した拳句、名刺までくれた受付の兄ちゃん。君が左遷されることを心から願う。
165	アメリカから英語を教えに来ている知人Kは毎日、日本語の勉強を欠かしません。ある日、割り勘は日本語で「べつべつでと言う」と教えた所、早速、友達達と行った居酒屋でレジのお姉さんに「べちよべちよで！」と爽やかに言い放ちました。おいしい！（日本誤やね）
166	アメリカでOLをやっています。ある日、上司が「日本語教えて」と言うので、「グッド・モーニングは、日本語でオハイオ（アメリカの州の一つ）って言うんですよ」と教えてあげました。翌朝、出勤した上司はさっそく私のデスクにやってきて「アイダホ」と挨拶してくれました。
167	アメリカでもドラゴンボールが流行った頃、友人がアメリカ人の子供に「カメハメ波ってどういう意味？」と聞かれ、困った友人は「タートル！ファック！ウェーブ！だよ」と答えていた。（ハメ＝ファック？）
168	アメリカで警官に止められた時に思わず「Don't move！（動くな）」と言ってしまい、拳銃をぬかれ撃たれそうになった。
169	アメリカで見かけた、ある自動車の後ろの窓には、日本語でデカデカと「おっぱ〇見せて」と書かれてありました。
170	アメリカで友人の寮におじゃましたとき、友人の部屋のドアに「馬人」と書いてあった。これはなんだろう？と暫く悩んだが、そういえば彼の名前はマットでした。相当得意げに「cool？」と首を傾げる彼が不憫でなりませんでした。
171	アメリカに行ったとき、レストランで「チェック プリーズ」と言ったらシェイクがでてきた。
172	アメリカ人S君と部長が海外でレストランに行った時のことです。部長の頼んだステーキセットにはスープかサラダが付くのですが、ウェイトレスさんの「Soup or Salad？」（スープをつけますか、サラダですか？）の問いに、部長はノリノリで「Oh Yeah！」と答え、何度も確認するウェイトレスさんに、「Come On！ Please！ I can eat！」と答え続けたそうです。S君が慌てて、「スープとサラダどっちにします？」と日本語できくと、「ああ、そういうことね」と部長。ずっと「スーパーサラダを食べてみるか？」と聞かれていると思っていたそうです。確かに「スープオアサラダ」。聞こえなくはないですね…。（ち一姉）
173	アメリカ人にLAUGH（ラフ）って言う意味の漢字を教えてくださいと頼まれました。友人は「笑」だよ。と素直に答えました。数日後そのアメリカ人の腕には「笑」のタトゥーが…。どうしてそんな文字を入れたのか聞いてみると、愛を大切にしたいから。LOVE（ラブ）…。
174	アメリカ人の友人とカラオケをした時のこと。矢沢永吉さんの「I love you,ok」という歌を仲間が歌いました。そのアメリカ人に「何がokなんだ？」と聞かれたのですが、誰も答えられませんでした…。（作者に聞いてくれ）
175	アメリカ人の友人宅へ招かれた私たち夫婦。感謝祭のごちそうに舌鼓を打ちながら、「デリシャス！（おいしい）」とほめようとした夫くん。口から出た言葉はなぜか「ダンジェラス！（危険）」でした。確かに、ダイエット中の私にはダンジェラスな、すばらしいディナーでしたが……。
176	あるエロサイトの表紙に、[18才未満だが素直に帰るわけがない方⇒ENTER]と書いてあった、非常に気になりクリックしたら、警視庁のホームページだった。思わず吸ってたタバコでむせてしまった。
177	あるお葬式での私の弔辞。「××君は、いつも『あわあわ』としていて、山のような仕事を前に愚痴一つこぼさず『あわあわ』と仕事をこなされました」。式場になぜか笑いが広がった。後で友人が駆け寄り「さっきの『あわあわ』って『淡々（たんたん）』ってこと？」。37年間あわあわと読んできました。教えてくれた故人に感謝。
178	あるサイトの「精神年齢鑑定」をやったところ、「向いている職業」が「フリーター」「中

	学生」だった。30代後半でどうやって「中学生」になれというんだらう…。
179	あるスーパーで「ポイントカード」に加入すると、金券と景品がもらえたそうです。あるお年寄りの加入カードを見て爆笑した。住所・氏名・年齢(85歳)・電話番号は何ら問題なく、職業欄に「おいぼれ」と書いてあったそう。(何歳からがおいぼれなのでしょうね?)
180	アルバイト先の文房具店での出来事。モノクロ写真を手にしたおじいさんがカラーコピー機を指差して「これをカラーにしてもらいたいねんけど」おじいさん、それはちょっと……
181	アルバイト用の履歴書に貼る写真を作ろうと、3分間写真の機械に入り、写真を撮って外で写真が出てくるのを待っていると、服の上に何か落ちた。それはよく見てみると、鼻血で、あわてて鼻を押さえている所に、写真が出来上がって取りだし口に落ちてきた。写真はまじめな顔で鼻血を垂らしていました。
182	あるバス会社の営業FAXに目がくぎ付け。そこには、「ワイドビューの2階だけバス」とあった。確かにワイドビューかも!?(今でも笑いがこみ上げる)
183	あるパソコン講習会でおばさま方にマウスの使い方を説明して。自分:「ダブルクリックをするには…」おばさま:「こうするの?」と左と右のボタンを同時にクリックされました。ほう、となんとなく感心してしまいました。
184	あるビデオ屋さんで、レンタルオール100円デイをやっていた。時間は遅かったが、どうしても100円デイのうちにビデオを借りておきたかったので、あと少しで日付が変わろうかという午後11時50分頃、ビデオを借りに行った。レジにビデオ4本を差し出すと、店員さんにさわやかに聞かれた。「当日返却と、2泊3日返却、どちらになさいますか?」。…どう頑張ったって、当日は無理だろう?(マニュアル店員)
185	あるペットボトルのお茶のプレゼントキャンペーンを知り、応募するには商品に貼ってるシール20枚が必要だったので、まとめて20本買った。店を出てシールをよく見たら、応募締め切りは昨日だった…。おまけに、面白かった娘が、とある懸賞にそのことをネタにして応募したら、映画チケット2枚が当たった。カレシと行くと言う。納得いかない……。
186	あるメーカーのキャラメルを食べていたところ「ガリッ」ときたのでよく見ると金属片が入っていた。頭にきたおいらはすぐ葉書を書いた。「キャラメルの中に製造工程のパイプのスケール(金属の薄片)と思われるものが入っていた。しっかり工程管理をすべきだ」と訴えた。約1週間後返事がきた。「金属片を調べたところ、歯科医で使われるものの様に思われます」。そう言えば……。
187	あるメールマガジンに載っていた今週の我が運勢。「計画通りに進まず、イライラ。今は絶える時」。逝ってよしってことでしょうか?
188	ある夏の日のこと。幼稚園に通う孫が遊びに来ていたので、ばあちゃんが僕に言いました。「そのコンビニでアイス買ってきて!ほら、なんだったっけ。ああ、ポケモンのアイス」…ばあちゃん、確かに化け物みたいだけど、ポケモンですよ。
189	ある工場に行ったとき、棚に「絶縁汁」という張り紙がありました。電気を流さない液体のことか?それでも、液体を汁とは書かないだろ。と思って棚を見たら、そこに置いてあったのは「絶縁シート」でした。悪筆にもほどがある。(年休取りたい)
190	ある時兄の家族とファミレスに入りました。しばらくして兄が、「おい“ふるひとつ”ってなんだ!?’と聞いてきます。見ていたのはお子様ランチの内容で「ふる一つ」がついてました。
191	ある女子のことをどう思うか?という質問に答える羽目になった。好みのタイプじゃなかったけれども、その娘とは仲が良かったし、「ブス」という風にとられても困るから遠回しに少し褒めることにした。「そうねえ、プリマドンナってとこかな。」無知な僕は(pre-madonna=そこそこ美人)だと思っていたが、みんなは(prima-donna=恋のステージの主演)と解釈して、僕はその娘に惚れまくり♪ということになってしまった。(大胆発言?)

192	ある女子プロレスラーが、「ユー・アー・ノット・アイ！」と叫んでいた。どうやら「目じゃない！」と言いたかったらしい。
193	ある女子社員が、新入社員の「鮫島さん」のことを大声で「シャケジマさ〜ん」と呼んでいました。人は誰しも間違いはあるけど、せめて「サケジマさん」にとどめておいてほしかった。
194	ある女子社員が3日間無断欠勤をした。4日目に彼女から会社に電話があった。「あの…、階段から落ちて気を失っていて、今気がつきたんですけど…。」こんな言い訳あり！？
195	ある女性職員から、説明会を行うので「股間の都合がつけば、顔を出して戴きたい」という案内メールをもらいました。職場のメーリングリストで「股間の都合」と言うので驚きました。キーボードは「こ(KO)」と「じ(JI)」が並んでいます。一列間違えて日本語変換し、確認せずにそのまま送信したようです。彼女は真っ赤になっていました。
196	ある新入社員の電話の対応に大爆笑。職場の人のお姉さんから電話が入り、取次いだ彼は、「△△さん、あねさんから電話です」。あね、は名前じゃないから…。(waka)
197	ある進学校の職員室でのこと。保険の外交員の方が、自分の名前を入れたガムを先生達の机の上に置いて回っていました。自分のいない間に置かれた、そのガムを見た新任の先生が一言。「うわ〜、せこい。この人、ガムにまで名前書いとる！」(はあぶ)
198	ある人が就職試験の面接のとき「家業はなんですか？」と聞かれて「カキクケコです。」と答えたらしい。
199	ある晴れて暖かな日。お昼ご飯を食べようとしたら、ビール好きの義母がそれでも真っ昼間からアルコールはやばいと思ったのか、一言。「低農薬ビール飲まない？」(農薬入りかいっ！)
200	ある折衝で、お客様の自宅の応接間に通された。そこに飾られてある、ワシのはく製を見た上司が、お客様に向かって一言。「立派な燻製(くんせい)ですね」一瞬場が凍ったが、何事もなく会話は進んでいった。あの物件、契約できるかなあ。(ベーコンは飾ってなかった)

201	ある男性に「个性的で、魅力ありますよ」とお世辞のつもりでメールを送ったが、あとで気が付いたら、“個”がぬけてた。変な意味にとられてないといいのですが…。(さくら)
202	ある中華レストランへ入った時のこと。隣の席のおばさんが、日本語もたどたどしい、中国人らしいウェイトレスに「アオタンビールちょうだい」と注文していた。運ばれてきたのは青島(チンタオ)ビールだった。どうして通じたんだろう。
203	ある朝、2歳の息子が10円を握り締めてやってきた。どうしたの？と聞くと、お金あげるといったのでけなげだな〜と思いその10円をもらい、その代わりに息子に100円をあげた。そのやり取りを見ていた妻が10倍になってる〜よかったね〜といていた妻がじゃこれあげる、といったその手にはしっかり、1000円が握りしめられていた……(1@@@@円)
204	ある朝、ガスヒーターを点けようとスイッチを入れたが入らない。「コンセントは入ってるし、ガス栓も外れてないし……」と焦っていたら、5歳の息子がやって来て、チャイルドロックを外してくれた。慣れない機能は使うもんじゃないと思った。(たろうママ)
205	ある朝、出勤中。電車の中で女の子の目線を感じて、なんでだろうとわくわくしてうれしくなった。職場に着いて、ふと、ほっぺたに手をやったら、ご飯粒がひとつついてた。(はやく気付けよと情けなく思った)
206	ある朝、待っていたメールが経理部から来ていたので早速開いてみると、「牛術管理部 ○○様」の文字が…(ちなみに私は技術管理部です)。頭の中で、牛を自由自在に操ろうと悪戦苦闘する自分の姿を想像してしまい、笑いをこらえるのが大変でした。朝から笑わせてくれ

	てありがとう。(由香)
207	ある朝、電車に座った時、スカートがまるっきり裏返しなことに気づいた。ウエストゴムだったので早業でひっくり返そうか、と思ったがあまりに無謀だ、と気づき断念。あとは「こ～ゆうデザインなのよ！」風を装った。
208	ある朝ニュースを見ていて「日米次官級協議をおこない…」という内容を聞いて「あんな偉い人でも時間給で給料もらってるんだ、時給いくらだろ……」とつぶやいたのは熱血アルバイトの我が彼氏。
209	ある朝のニュースで、「小惑星が地球に激突する(恐れが)…」。それを聞いた子どもが、「パパ～。小学生が地球に激突するんだって」。そんなの、小学校に行ったら一杯いるやろ。
210	ある店のパン売り場に「ぶどうのメロンパン」というものがあった。どっちだよ!(でもうまかった)
211	ある日、CMを見てどうしてもインスタント焼きそばが食べなくなったので、出勤する主人に「夜逃げの一平ちゃん、買って来て!」と言った。夜店と夜逃げを見事にいい間違えたのだが、主人は「夜逃げの一平さん?捕まるかなあ……」と顔色一つ変えずに答えた。
212	ある日、アメリカ人の夫に「オイオイに買い物に行こう」と言われ、とりあえずついて行くと、そこは丸井だった。そうか「OIOI」だもんね。
213	ある日、アルバイト先の近くに個人経営のコンビニの窓ガラスに「水曜日はヤマザキのパン全3割引き」という張り紙がありました。パンが大好きな私は胸ときめかせ、水曜日を心待ちにしていました。次の水曜日心弾ませて店に行ってみると、「水曜定休日」の札が下がっていました……。無念。
214	ある日、うちの課のK氏の行き先ボードに、「カソソ 出張」と書かれていた。彼が福岡に行っているとわかっていたのに、誰もそれが「九州 出張」だとは気付かなかった。
215	ある日、テレビの旅行番組で「ハワイ島の名産は、コナ・コーヒーです。」と紹介していました。それを聞いていたうちの親父いわく「コナ(粉)・コーヒーなんて言わないで、インスタントコーヒーと言え!」と、いかにも日本語を知らない奴らだ、と言いたげに怒っていました。
216	ある日、トイレに入ると消臭スプレーの代わりにエアーサロンパスが置いてあった……。使えないこともない。
217	ある日、我が家の姫りんごの木に大量の毛虫がついているのを見るに見かねた父が、殺虫剤とまちがえて除草剤をまき、木は虫によってではなく父によって枯らされてしまった。
218	ある日、会社の休み時間に便秘の話をしていたら、1人の子が「とても便秘がひどいから、ビール酵母を飲んでる」と言い、しかも「私、生まれたてなんです」とつけくわえた……。生まれつきと言いたかったらしい。みんなをシーンとさせた。(真由美)
219	ある日、嫌いな上司といっしょに研修会に出た。大きな会場だったので、できるだけ会わずにすむよう、前の方に座ろうと「すみません、横いいですか」と声をかけた人はその上司だった。運命を感じた寒い日であった…。
220	ある日、社長が事務所に大きな水槽を運び込んで、念願の熱帯魚を飼い始めた。嬉しくて仕方ないらしく、営業先を回るたび自慢して来るそうだ。「うちでテトラポッド飼い始めまして」…。(ネオンテトラです)
221	ある日、小学一年の娘が歌を歌っていた。「ゆ～きやこんこん、あ～られやこんこん、ふつてもふつてもま～だふ～りや～がるっ」子供の想像力ってすごいと感心した。
222	ある日、職場の机の上におかれたパソコンを見た時のこと。ずらりと並んだショートカットアイコン

	ンの名前が、「一太郎」→「たろー」「Word」→「ことば」「Excel」→「わからん」と変えられていた。持ち主は「わかりやすかろー」と自慢していた。
223	ある日、整骨院で聞こえてきた先生と患者（おじいさん）の会話。先生「どうされました？」患者「膝が痛くてかないまへんねん。階段の登り下りが辛うて」先生「なるほど、じゃ正座なんかは…」患者「乙女座じゃったと思います」先生「……………」
224	ある日、大変お偉い方へ宛てる文書を作成していたときのこと。あて先が、××様と、××殿と、どちらが適切か？と、同僚と話していた。その話をふられた上司が真顔で言った。「“殿様”なら間違いないんじゃないか？」。（バカ殿）
225	ある日、弟（22才）と姉弟ゲンカをした。私「悔しかったら何とか言ってみなさいよ！」弟「うるせえ、ブス！」私「何さ、あんたなんてチ×コがこ～んなに右に曲がってるくせに、フン！」弟「…姉ちゃん……いつ見たんだ？」（後退り）私「…え…」適当に言ってみただけなのに。そうだったのか、弟よ（涙）
226	ある日、父が顔にひっかき傷をたくさんつけて帰ってきました。最近家事も手伝うようになって、いいお父さんだったのに？女の人？ネコ？どうしたことかと問えば、黙っているのです。プイと横を向いて、自分の部屋に入ってしまった。次の日、母が「聞いてよ～お父さんったら、こないだ買った研磨効果のある台所用スポンジを使って洗い物しててね、こりゃ茶渋も良く落ちると喜んでたの。ふと思いついて、顔のくすみも取れるんじゃないかと思ったらしいわよ。ソレでゴシゴシ顔こすったんですって」。ああ、父はやっぱリトボケたいいいお父さんでした。
227	ある日、母が友人から「いも」のDVDを借りてきたと言う。なんのDVDか想像がつかず、母にストーリーを尋ねたら「なんか動物の話みたい」とのことだ。んじゃ「イモリ」のことか？と思ったが借りてきたDVDは、「ファインディング・ニモ」だった。「も」しかあってないじゃん！（カタカナに弱い母）
228	ある日、用事から帰ってきたら後輩が後輩「Sさ～ん、お電話ありましたよ～。かけ直してくださいって～」私「ありがとう。で、どなただった？」後輩「忘れました～。大丈夫ですよ～、電話しなかったら多分、かかってくるよ～」そういう問題か！私は後で、その“お電話の相手”にこっぴどく叱られました。（とろろ）
229	ある日「お昼に牛乳を買いなさい」と大変軽いお弁当箱を渡された。お昼の時間、牛乳片手に開いてみると「コーンフレーク」だけが入っていた。栄養のバランスはバッチリだった。
230	ある日A部長が「テレクラ取って」とBさんに言った。Bさんは一瞬わからなかったが、どうやらテプラ（ラベル作成のあれ）のことと判明！それ以来、テプラはテレクラと呼ばれている。
231	ある日おとなりさんの幼い姉妹の会話。「あ～早くパパみたいにしち○ち○、生えてこないかな～」「お姉ちゃん。ち○ち○早く生えてくるように神様をお願いしよう！」「神様、神様。どうか早くお姉ちゃんの……………」お風呂場から聞こえてくる姉妹の声は、エコーがかかり大変爽やかでした。
232	ある日のAOLの星占い。「あまり気に入らない人の前に出るのは、カロリーを消費するので……………」。嫌いな人にアポ取りまくりました。
233	ある日のお客さまとの会話。私「そちらではどこの会社のパソコンをお使いですか？」：客「うちはね、NECなの。おたくはFBIでしょ？」……そんな物々しい所とおつきあいはしていない、と思った。（IBMを使用）
234	ある日のことです。×子：「Aが突然の血尿で病院に行ったらしいよ」×美：「へえ怖い。うちらも気をつけた方がいいよ、徹夜続きだし」×江：「突然？ほんと怖い！濡れたズボン大丈夫だったのかな～。男は特に危険！やばいよ」一同：「……………」ケツニョウ、すなわちケツから出る尿だと30年間思っていたそうだ。（プエルトリ子）
235	ある日の事、某有名大学卒業のA君が履歴書を作成していた。A君いわく「学歴の欄はどこまで書くのかな？」私「最後に卒業した学校だけでいいんじゃないかな」。数分後、彼の最

	終学歴は「○×▲自動車学校」となっていた。
236	ある日の親戚の集いにて。A「最近のたばこは軽いな。やっぱりメンソーレが効いてるんだな」B「ああ、メンソーレはいいよ。スツートする」C「そうだね」ってそれは沖縄だよ。確かに爽やかだけど。3人もいて、誰も間違いに気づかず会話は進んだ。
237	ある日の昼下がりに。「おお～～っ！固まった！」と叫ぶ声。どうも部長のコンピューターがフリーズしたらしい。キーボードのいろんなところを一生懸命カチャカチャとたたき音が社内に響き渡ったその後…ピカッ！とフラッシュ？？？何故か、部長は、モニターをデジカメ撮影。数時間の作業が水泡に帰した気持ちは、わからんでもないが、部長…撮影しても、データは、戻らんぞ…。
238	ある日の朝の出来事。メールをチェックしていた上司が、「最近訃報通知が続くな。そう言えば、昨日うちの息子のお父さんも亡くなってなあ」といった。それを聞いていた部下一同の頭の中は「？？？」。勇気を出した若い衆が「それって御自分の事ですか？」という、上司は「朝から何を寝ぼけた事をいっとるんだ。」自分だろ！
239	ある日の夜、寝ていたら突然左肩に激痛が……なんだ！と思えば肩を見ると、ダンナが噛み付いていた。アンパンを食べる夢をみていたらしい。いいところだったのにと残念がられた。気持ちはわかるんだけど…。
240	ある日の夕飯後の出来事。母「そのあまったカレー掃除機に入れといて」姉「ああ分かった。洗濯機ね」その後、姉はいそいそとカレーを冷蔵庫にしまっていた。彼女らの思考回路っていい…。
241	ある日会社で機械が故障して、Tさんが業者に電話で部品を頼んでいた。説明書にはアルファベットで各部品に記号がふられていて、Gの部品を発注するのに「ええ、A.B.C.D.E.F.GのGです、GカップのG」と説明していました。
242	ある日赤い羽根が配られた。担当の子から「30円以上の募金をお願いします」といわれた。友達に「いくら募金した？」と聞くと「105円」といった。ずいぶん中途半端だな…と思ったら、友達は募金にもきちんと消費税を払っているらしい。その昔は律儀に103円払っていたそう。
243	ある日突然、自分の携帯に心当たりのないアドレスからメールが。「たのむよ、わすれないで。佐藤」怖くて怖くてメールアドレスをその場で変更した。その夜、帰宅した私に母は、「砂糖買って来た？メール初めてで1時間もかかっちゃってさあ！アハアハ！」。あのアドレス気に入ってたのにどうしてくれるのか。
244	ある日母が学校に迎えに来ることになっていた。学校が終わる時間に母からメールが届いていた。「校門の下で舞ってます」と。一瞬何の踊りか考えてしまった。
245	ある日友達が、具合の悪い私に向かって「保健室に行きなよ。」と言うところ、「保健所に行きなよ。」と言った。し、処分！？
246	ある日曜日ウィンドウショッピングをしていたら、目にも鮮やかなピスタチオグリーンのバッグが目にとまりました。「私、あれと全く同じ色のナニカを持ってたな。コーディネイトばっちりじゃん」と小躍りしてそのバッグを購入しましたが、その「ナニカ」が思い出せません。自宅に帰ってクロゼットをさがすと、簡単にそのピスタチオグリーンは見つかりました。しかし、それはパンティ…。どうやって見せるか目下思案中です。
247	ある日曜日の昼下がりのこと、リビングの掃除をしようとして、ゴロゴロしてる旦那に「ちょっと掃除したいから手伝ってよ」と言った所「俺はなー、毎日会社で種馬みたいに働いてくたかなんだよ！」とどなたも。あんな、それを言うなら「馬車馬」だろが…毎日会社でどんな仕事しとんじゃ！（道産子）
248	ある晩の彼の寝言です。先に寝た彼が突然目をぱっと開け、「さくに…モゴモゴ…」と言い出すので聞き返すと、「さくにはさ…モゴモゴ…」「えっ！？」ともう一度聞くと、「…ブ

	<p>タ！！ブタが柵に挟まっとる…(悲)どうしよう…」どうしようってそんな切ない顔で言われても…柵に挟まって苦しんでるブタを想像しちゃったじゃないかああ！言い放つとすぐに爆睡した彼の横で、一体どんな夢を見てるのか色々想像してなかなか寝つけなかった私(一;) (挟まってないブタ)</p>
249	<p>ある夜、嫁と自販機で缶コーヒーを買った時のこと。嫁が小銭を入れボタンを押すと、「やった！ランプが又ついてる！もう1本おまけ♪」と嬉しそうにボタンを押した。こいつついとるな、と思ったら、またまたランプ点灯。「私幸せ」とボタンを押す嫁。3本もおまけあったかいなと考えたら、500円玉を入れて身銭で喜ぶ馬鹿な嫁だった。</p>
250	<p>ある夜、主人が私のパンツをおろしながら「今度は女の子が欲しいな」と言った。翌日、5歳の息子がいきなり私のパンツをおろして「僕はプレステ2が欲しい」と真剣な眼差しでつぶやいた…。</p>
251	<p>あれは私が高校生の頃。彼氏と二人でアクション映画(刑事が犯人を追いかける)のビデオを見ていました。車でのデッドヒートの末にようやく犯人が捕まり、ホッとした私は彼に感想を述べました。「今の、すごいカーチョイスだったね〜。」……思いっきり笑われた挙句「車選んでどうすんねん！」と突っ込まれました。</p>
252	<p>あんまりにもボーっとして話を聞いていなかった私に妻が、「ねえ、ちゃんと聞いているの？」と怒鳴った。私はハッとしながら「ごめんごめん。違う事を考えてた」と言うつもりが「違う人の事を考えてた」と言ってしまい、それからは何の話もしてくれなくなった。</p>
253	<p>いつまでも下っぱで冷や飯をくっている先輩と私。2人で飲むと主に会社の愚痴大会になる。「辞めるときは腹いせにサーバーのデータ全て消して行ってやるう〜！」とのたまうのだが、酔っているとはいえ影のシステム管理(社員にスキルが無いため)の私にそんなこと言ったのが運の尽き。さっそく、休日誰もいない時にハードディスクの増設を行い、バックアップにいそむ私……。もし本当にデータを消して辞めてったら2〜3日ほど皆を困らせてから「ちゃ〜あんとデータはありますよ」と私の手柄にしてしまおうかと思っている。女の心にはへびが棲んでいるのですよ。先輩(苦笑)</p>
254	<p>いつもかなりの生徒が寝てしまう英語の時間。そんな時、先生は寝てる生徒に単語の意味を質問して起こそうとします。先日、『このmuchはたくさんとか言う意味じゃないの！ほら、muchするとか言うでしょ！どういう意味！はい、Y君！』睡眠中に突然当てられたY君は、『火をつける。』マッチ擦るって聞こえたらしい。大正解だけど…今、英語だよ。</p>
255	<p>いつもすぐ返事をくれる彼から、今回は返事が来ないな〜と思い、送信メールを見てみると…。“Hello Mr.XXXX”と書くところを、間違って“Hell(地獄)Mr.XXXX”とやってしまいました。大目に見てよ…それくらい。(さちを)</p>
256	<p>いつもダンディーな上司と飲みに行ったときです。上司は「解禁になったことやしワインでも飲むか」と店員を呼びました。さすが「とりあえずビール」じゃないんだと感心していたら、「ポジョレヌーブラ、ボトルで」とまじめな顔でオーダーしていました。店員さんは固まってましたが、私はこの上司についていこうと決心しました。(こんな大人になりたい)</p>
257	<p>いつもほとんどメイクをしない私が、ある日、アイラインをひいて、黒の濃いマスカラをつけていたら、「お母さん、ここ、くされてる」と2歳の娘が私のまぶたを指差して言いました。</p>
258	<p>いつもバリバリ働く「あばれ太鼓」というあだ名の部長がいた。ある日その部長が階段吹き抜けの4階上から顔を覗かせて、真下を歩いていた秘書の女性に「おーい！〇〇さん、今夜、私と共にしてくれませんか〜？」と大声を出し、「部長〜、残業なら残業と言って下さいいいい〜」と秘書は青ざめていた。</p>
259	<p>いつも上品な近所の奥さんと、豪雨の中ですれ違った時。お互い傘を差して挨拶をして足元を見ると、両足にスーパーの袋を巻きつけ、足首で縛っていた。高価な靴を履いて買い物に行かなきゃいいのに。(スーパーシューズ)</p>
260	<p>いつも濃いルージュと赤いスカートの先輩は、定時になると会社を飛び出し、帰って行く。洪</p>

	谷警察署前の歩道橋を駆け抜けるその姿から、社内では『赤い彗星』と呼ばれている。
261	いつも忙しいことをアピールしまくってる男性の先輩。でかい声で電話をするのでみんなに丸聞こえ。先日は「私はもうほんとに忙しくて忙しくて、今首が回らない状態なんです！」と話してました。みんな心の中で「そりゃ借金だろ！」と突っ込んでました。
262	いまだに携帯メールを理解していないうちの母は、いつもメールを漢字変換で訳の解らん文章にして笑わせてくれます。そんな母がこの前、妹からのメールを「あきちゃん(妹)からきたメール面白いよ！レレレのレだって！」見てみると、返信メールの件名(題名)の所に「Re」とつづのを毎回消さずに書き続けていたらしく「Re」が増えて本人は故意にレレレのレにしてくれた！と大喜びしていたのです。
263	いろんな種類の漬物を漬けているうちの母は、カレンダーに漬け込みスケジュールを書いている。ある日「〇月×日、人肉漬け込み」と書いてあるのを発見して怖くなったが、にんにくの事だとわかってホッとした。
264	いわゆる窓際族のおじさん、決まって同じ銘柄のあまり見かけない烏龍茶を朝から3本前後のみ、3時頃には寝てしまうのが彼の日課、だと思っていた。ある日その烏龍茶の缶に(焼酎)烏龍割りと書いてあるのに気が付くまでは。
265	インスタント味噌汁を作ろうと封を開けて出てきたのは、でっかく「首」とかかれた袋。ドキドキしながら落ち着いて見たら「具」の袋を逆さに持っていた。(心臓に悪い…)
266	インターネットが普及して何事も便利になりました。しかし給料日の、帰宅途中のバスでのこと。会社の同僚がぽつりと、「今日、銀行のカード忘れて、失敗したよ。パソコンで振り込みは出来るけど、現金はパソコンから出てこないからね」思わず大爆笑したのは言うまでもありません。
267	イントラネット会議室予約フォームにて、ある予約内容。「使用目的:お祈り」。目が点になりましたが、イランからのお客様の為でした。
268	ウインドウズが出た頃の頃、課長が「ポイントが臼(ウス)になる」と話しているのを聞いて、平社員の私が言ったのと勘違いした先輩が「それがウスに見えるか、砂時計だろ」と言いました。私が小声で「課長ですよ」と先輩に言うと、「課長ウスですよ、これ！」と大声で。白々しいって！
269	うちには日本に赴任中のエリート社員(外人)がいる。ある時、彼は朝早い出張があり、自分でタクシーを呼んだ。不安だったので前日、確認のために何回か電話したら新たに予約されてしまったみたいで、朝、家を出たらタクシーが3台も4台もズラリと並んでいた…。(どれに乗るの～?)
270	うちの3歳になる娘は私が化粧をしていると、いつもじーっと観察している。ある日いつものように鏡に向かって化粧をしていると、「お母さん、お化粧するの?…きたないから?」とのたまった。ひどすぎるっ！
271	うちの3歳の娘は、歌の歌詞を間違えて覚えていることがよくある。しかも、間違えているのに大声で歌うので、スーパーなどではとても恥ずかしい。先日歌っていたのは、「大きな古時計」。「♪今はもう動かない そのと～け～い～」おお、歌えるじゃんと思ったその瞬間…「♪百年 夏休み チクタクチクタク」。おいおい、ずいぶん長い夏休みじゃん！
272	うちの4歳になる息子が最近テレビから仕入れた情報は「整形すると美人になる」というものだった。それ以来、電車の中で知らない女の子に「なんで整形しないの?」と大声で聞く。
273	うちの57歳女性事務長はちょっと面白い。パーティーの席の配置の電話で、「まつ(松)・たけ(竹)・うま!の席でお願いします」。馬の席には、座りたくない。(ぴぐれっと)
274	うちの5年生になる娘は特別背が低いというわけではないようだが、まわりがみな高いので数

	<p>ミリ差でまたクラスで一番前になった。牛乳を飲んだりチーズや納豆を食べたり早寝をしたり、背を伸ばす努力には余念がない。ある日、可愛い柄のシャンプーを買ったところ「お母さん、このシャンプーを使うと背が伸びるんだって！」と興奮気味に浴室から出てきた。「それは嘘だろ」と入浴した際パッケージをよく見たら「背伸びをしたいあなたに」と書かれていた…。</p>
275	<p>うちの6歳の次男は言葉の言い間違えがとても多い。先日も、台所で遊んでいた三男の様子をみて、「〇〇ちゃんが“ねっとり”してるよ」と、隣の部屋にいた私を呼びにきた。ん、ねっとり？悪戯をして油でもかぶったのか！？とびっくりして見に行くと、そこには熱を出して“ぐったり”とした三男がいた。</p>
276	<p>うちのおじいちゃんはかなり天然なのですが大学受験の時、ハチマキに“金魚は寝ない”と書いて勉強していたそうです。</p>
277	<p>うちのおばあちゃん(88歳)は、テレビのリモコンでテレビ本体のスイッチを押して、テレビをつけたり、けしたりしている。</p>
278	<p>うちのおばあちゃんが最近、指圧器を買ってきた。「これで急所を押さえたらええんやんなあ」。急所やったら死んでしまうがな。</p>
279	<p>うちのおばあちゃんは、なぜか視力検査に書かれている平仮名を2列とも暗記している。78歳になった今も、検査表を見ずに上から順番にスラスラ答えてくれる。</p>
280	<p>うちのおばあちゃんは、ぼくに何がほしいと聞いてきたので、ぼくはハーゲンダッツとこたえました。そしたら、買ってきたのは「おはぎ」と「どーなっつ」でした。しかたないのでぼくはそれを食べました。</p>
281	<p>うちのおばあちゃんは、ラジオの「AM」は午前中専用の番組だと思っている。</p>
282	<p>うちのおばあちゃんは明治の女。当然腰巻き世代でパンティーをはいたことがない。いつもフィギュアスケートで女性が男性の頭上で股を広げるたびに赤面して「いまどきの若い人は…」と嘆いている。(ノーパンなわけないじゃん、おばあちゃん)</p>
283	<p>うちのおやじ(70才)はキャッシングのことをシャッキングと言う。そのほうが雰囲気は出ているなあと思うが。</p>
284	<p>うちのオヤジは「果汁」を「かじる」といい、訂正すると「そうとも読むだろう！」と逆ギレ。そんなこともあり、携帯などに「インプット」することを「インパクト」と言うのを誰もとがめることができずにいる。</p>
285	<p>うちのお店のキッズルーム(子供を遊ばせておく場所)で、小さな女の子が二人で遊んでいた。お店屋さんごっこのようだったが、店員役の女の子が一言「アケミちゃん、3番テーブルお願いしまーす！」。…お〜い父ちゃん、娘をどこに連れてってんだい？</p>
286	<p>うちのお店の屋号はファクトリーレインボー。先日FAXが届いたら宛名が「白鳥冷房」御中となっていた。</p>
287	<p>うちのお婆ちゃん、目にいいらしい、という噂を聞いてから「ベリーブルー」というフルーツに興味シンシン。</p>
288	<p>うちのお風呂はスイッチ一つでお湯が溜まるようになっている。そして母はいつもスイッチだけ入れ、湯船の栓をするのを忘れるのでいつまでたってもお湯は溜まらない。それを見かねた父は「こんなアホな失敗は絶対しないぞ」と意気込み、栓をしっかりとっていた。でも、肝心のスイッチを入れ忘れていた。結局父も母もスイッチ一つで準備できるはずのお風呂を準備できない…。(犬の娘)</p>
289	<p>うちのお母さんは「ケータイがない！」と言って大騒ぎになりました。一緒に探し始めてから約1時間、なにげにベランダの方を見ると、ケータイが物干し竿にブラ〜ン。…一瞬固まりまし</p>

	た。
290	うちのかみさんは、子供の頃、血圧をケツ(尻)圧だと本気で思っていたらしい
291	うちのクラスの優等生のO君が理科の時間「は虫類と鳥類の間の動物はなんですか？」という質問に自信満々に手を挙げた。当たったO君は思いっきり「不死鳥 言うなれば フェニックス」といった。爆笑の渦に巻き込まれたのは言うまでもない……正解は始祖鳥でしょうが
292	うちのコンピューター会社の女子社員は、お嬢様風の美人ぞろいだった。ある年を境に、新入社員はボーイッシュな体育会系ぞろいになった。人事担当者が代わったらしい。好みで採用が左右されるのか。
293	うちのだんなは、「きのう」の事を「きによう」と言う。結婚して12年経った最近気がついて、子どもと「お父さん、きにようって変だよ！パソコンで変換したら『金曜』って出るよ！」って言ったら、「ほっといてくれ！」って逆切れされた…。でも、会社で恥かいてるよ、きつと。(せんせい)
294	ウチのダンナはNTTの面接試験で、「NTTはどんな会社だと思いますか」との質問に対して、真面目に自信を持って「大きい会社だと思います」と一言。面接官全員に笑われて…結果は入社しました。NTTって…いったい(^;)
295	うちのダンナは眉毛が濃いほうで、おまけに最近長くなってきた。ある日冗談で「そんなんじやフケとか出てきそうだね。」と言ったところ、「だいじょうぶ、メOットでシャンプーしてるから！」と。私は結婚20年目にして初めてダンナが頭髪と一緒に眉毛もシャンプーしていることを知った。(anzu)
296	うちのちび達は、英語で数を数えるとき、one, two, three…と続けた後、「6」を必ず「SEXY」と言う。
297	うちのばあちゃんは、“少し”という表現を『ハナクソンしこ。』(鼻くその量だけ)という。料理をしていて、塩加減などを聞くときにコレを言われるとちよっと、キツイ…。
298	うちの甥っ子はかわいいが非常に変わった奴だ。小学校の時ポスター作りでクラスのみんなは「交通安全」「手を洗おう」「うがいをしよう」などと書いてる中、彼の作品は、「駅弁はこちらです」だった…。(甥っ子思い)
299	うちの嫁さんの母親、島根県人でばりばりの日本人なのですが、けっこう笑せる読み違いをしてくれます。ある時話をしていると、近所のスーパー『イロア』が…、という話題になりました。うーん、でも近所に『イロア』なんてスーパーあったかなあ？それは『TOP』というスーパーでした。
300	うちの家族と、おじ一家とでファミレスに行き、順番待ちをしている時のこと。ウェイトレスさんが「何名様ですか？」普段、めったにファミレスに行かない父、答える。「7人です。」「(その中に)お子さんはいらっしゃいますか？」父「子供は…3人です。」家族一同、きよとん。お父さん、私も兄も、とっくに成人してますよ～！いとこのEちゃんも高校生。お子様チェアは必要ないんですよ～。

301	うちの課長のブラインドタッチとは画面を見ずに、ひたすらキーボードだけを見続け入力する。しかも正確で速い。(ブラインドタッチ編)
302	うちの会社ではパソコンの普及と共にメールの使用頻度が大幅にアップ。急ぎではない用件などは当然全てメール。先日、他部門の部長から仕事上対立する意見が送信されたから大変。最初は軽い意見の出し合いだったのが時間が経つにつれて「言葉の報復合戦」に。隣のシマにいるのにも関わらず、顔も合わさず二人で「カチャカチャ」やりあった翌日に、その履歴を見た総務部長から「メールはチャットではありません。喧嘩は口頭でやるように」と

	の社内通達文書が出された。
303	うちの会社にいる変人Mさんが、総務の新人君のところに来て「ラップトップ貸して」と言った。新人君は笑顔で「ハイ」と言い、プロジェクターを用意していた。ラップトップをノートパソコンと言うMさんもやはり変人だが、新人君も負けていない…！？（オフィスのカタカナ用語って難しい@ノビウサギ）
304	ウチの会社には金庫がある。しかし、誰もダイヤルロック番号を知らない。開けられなくなると困るので「ぜったい閉めるな」という暗黙のルールがある。もはや給湯室の冷蔵庫以下の存在だ。
305	うちの会社に日本語検定一級のアメリカ人が入社してきた。彼の書いた履歴書（日本語）を見ていたら、家族構成を書く欄に「父（50歳）会社員」の後に続けて、「祖父（88歳）御隠居」とあった。「御隠居」って……。改めて日本語検定一級のすごさを感じた。（彼の口癖は「なるほど」！）
306	うちの会社のSくんは、このたび結婚が決まったことを皆に隠していたが、あっという間に部署中にバレてしまっていた。喜びのあまり携帯の着メロを「結婚行進曲」にしていたのだ。
307	うちの会社のトイレは、人が入ってくると入口のセンサーが感知して電気が点き、6分経つと消えるようになっている。続いて人が入ってくれば更に6分ずつ延長になるのだが、誰も入って来ないと、中に人がいても容赦なく真っ暗に。以前、用をたした後に化粧直しをしていたら、誰も入ってこなかったため突然電気が消え、パニックになった。以来時計とにらめっこしながら用を済ませている。ある時、真っ暗なトイレに入ると、個室がひとつ閉まっていた。「あっ」と思わず声がでてしまい、気まずいのでその人が出てからトイレを出た。（便秘娘）
308	ウチの会社の経理のオネイサンは「1+1=5！」とか言っちゃうような言動力？の持ち主です。一日必ず一回は何かやらかしてくれています。今日も、「ねえねえ、聞いて～さっきさあ、伝票に『雑費』って書いたつもりがさあ、『殺す』って書いてあったんだよね～あは！あはは！」最近特にやばいです。
309	うちの会社の後輩が歩くと、通路側の席のパソコンのスクリーンセーバーが、次々と作業状態に戻っていきます。他の人が歩いてもなんともないのに…ナゼ！？
310	うちの会社の事務員に、今年で30歳と33歳になる人がいる。普段の話はそうでもないのだが、ちょっとした恋愛話となると、むちゃくちゃ盛り上がり、最後には必ず2人でため息をつく。
311	うちの会社の受付の子は、電話でお客さんにアルファベットの「P」を説明するのに、「ピーです。パピポペポのピーです！」と叫んでいた。
312	うちの会社の上司は、長年ビデオの操作ができませんでした。たまに本社からくる社内教材のビデオを、ずっと部下に再生させて研修していたのですが、2～3年前にやっと再生だけは出来るようになり、上のエライ人がきた時にビデオを再生しました。が、終わりまで行き、砂あらしになったとこで上司は、「あ、壊れましたね。私が直して見せます」と、誇らしげにテレビに近づいて行き画面を叩きました。今どきこんな人がいるなんて。。。
313	ウチの会社の非常識ナンバーワン営業社員は、取引先あてのメールで「私は」ではなく、「拙者は」と打って送ろうとして、上司にこっぴどく叱られた。その弁解。「だって、小生は、って送ってきたから、拙者は、で返さないと失礼じゃないですか！」
314	うちの会社は、オジサン3人+私（20代・女）という小さな会社だが、ハゲ率50%である。少し前、コピー用紙が以前より薄くなったのではと思い、社長に「紙が薄くなりませんか？」と言おうとして、言いとどまった。その後よく考え文章を練りこよう言った。「コピー用紙の厚みが以前と違ってペラペラになっていませんか？」と。言う前に気付いてよかった…。（カミが薄い禁句…）
315	ウチの会社はウィルスに対して無関心。私が入社してから口をすっぱくして「海外からのメールで、添付ファイルがついてるものは決して開かないで下さい」と言ってるのに、社長が

	にこやかに「知らないところからメールが来てて、ゲームがついてたみたいだったけど、実行しても何も起こらなかったよ」その日ウィルスチェックをしたら、社内の半数のコンピュータがウィルス感染していました。
316	うちの会社はコンピュータ関連会社。ある日の上司とシステム担当者の会話。上司「お～い！〇〇君！このプリンタードライバーってプラス？マイナス？どっちなんだあー？」担当者「…………えーっと、それは…なんというかあー…」頑張れ～担当者！君の勇気ある一言をみんなは待っている！
317	うちの学校の体育教師はバカで有名。柔道で使用する畳を運んでいたときのこと…「1人で1枚は能率が悪い、2人で2枚運べ！」。一緒じゃん…
318	うちの学校の敷地内はなぜか携帯の電波が弱くなる。ある日の放課後、突然、「飛べっ！」と声がしたので振り返ると、友達が窓の外に携帯を向けて叫んでいた。（おまじないか？）
319	うちの義父はビデオ録画の操作がわからず、録りたい番組をハンディカメラをかまえて録っていた。
320	うちの近所に「座って飲める 立ち飲み居酒屋“中腰”」というお店がある。
321	うちの近所のB品、C品ばかり売っているスーパー。毎年バレンタインデー近くになると、「安くたって、効果は同じ！」のアナウンスがエンドレスで流れている。ちなみに、賞味期限ぎりぎりの商品には「オレたちに明日はない」の札が。（私も買ったよ、500円のベルギーチョコ）
322	うちの近所のスーパーは『〇〇フード』という立派な名前だが、店長がダンゴっ鼻の為、近隣の主婦たちには『はなまるマーケット』と呼ばれ親しまれている。
323	うちの係長の口癖。「親らしいことを…何もしてやることができなかつた…」、「なりたくて親になったんじゃない！」、「親の威厳をガキどもに思い知らせてやった」。これだけ聞くと人間のクズっぽいですが、その実態は、最初のは、ノーテンで流れてしまった時、二番目のはツモられた時、最後のは自分がツモった時。（ギャンブラーの部下）
324	うちの兄キは、自転車でマックのドライブスルーに入って、バイトのねーちゃん達を困らせている。
325	うちの犬（小太郎）はフリスビーが上手なので、お婆ちゃんは近所の友達や親戚に自慢します。「小太郎！プレスリーやってみせなさい」。そんなお婆ちゃんを笑う母は、シーチキンシーキッチンと言っています。（エルビス？）
326	うちの犬はダルメシアンだが、よくポインターにまちがえられる。それはまだ良いのだが、この前散歩させていたら、「あ、ポインセチアだ」と言われた。（花は散歩に出しません）
327	うちの姉が小学生の時の話です…。イスを投げて暴れているの男子に向かって『危ないやろうがー！』と言って机を投げつけました。
328	ウチの実家は東北のド田舎。寿司が「スス」、猫は「ネゴ」なんていうのはあたりまえ。駅前には一軒の食堂があり、看板にはデカデカと「えきまい食堂」と書いてありました。
329	うちの社長、普段からメモを持ち歩かない。デスクで電話を受けるときはそこら辺の紙の端っこ。これはまだ良しとしよう。しかし出先中とは言え、電柱に他人の携帯の番号は絶対ヤバイと思います。（らむ）
330	ウチの社長はすごく忙しい。朝も4時から起きて仕事を始めるが、その前に犬の散歩に行くのが日課である。しかも、寝ている犬を起こして連れて行くという話だ（犬は帰ってきてから、また寝ているらしい）。
331	うちの社内メールは文頭に「〇〇殿」とつける習慣がある。先週同僚から送られてきたメー

	ルの文頭が「〇〇どん 先週の件ですが(以下略)」となっていた…日本昔話かよ！とひとりつつこんだ。(おいどん)
332	うちの車には、まだカーナビがない。ある日のドライブの際、助手席に座っている妻にロードマップを渡して「このページ追ってて」と頼んだ。少しして、ふと隣りをみると、妻はそのページを真剣に「折って」いた。
333	うちの主任に早退や有休を申し出ると、あみだくじを引かされる。当たりがでないと帰れない。まじで。
334	うちの所長は言葉の使い方をどこか間違っていることに気づいていない。今日も会議で、「“ダッシュよければ、全てよし”と言いますが……」ダッシュは違うと思います。「要は早めにギャップの差を埋めることです」ギャップの差って……？「ポツと出てきた事をシュッとすくい上げてやれば相手はウンとなります」もはや意味不明。会議後、みんな疲れていました。(田舎のOL)
335	ウチの女房は、ついこの前まで、おまわりさんを英語で『ホアンカン』だと思っていたらしい。~~~~~
336	うちの小学校1年生の娘は、私が働いているので「出かけるときはちゃんとどこに行くか書いていきなさい」と言ってあり「〇〇ちゃんの家に行つて来ます」などメモしていくのだが、ある日帰つてみたら「秘密基地に行つてきます」と書いてあつた。一体どこじゃ！?(あちゃものママ)
337	うちの上司は、その上の上司から回答が遅いとメールを受け取り、「今日中に変死(返信)いたしますので、お待ちいただけますよう…」と返信をしていた。メールが届いたとたんに、CCに入っていた私たちの机から笑いがもれた。何も死ななくてもね。
338	うちの上司は「このスクリーンシェーバー、どうやってとめるの?」と聞いていた。彼のマシンは画面が切り刻まれているらしい。
339	うちの職場のM氏は、DVDのことをBVDと思い込んでいる。この前「今日は、電気屋いってBVD買ってくるわ」ってでっかい声で言つた。最近の電気屋は、パンツも売つてるのかな～。
340	うちの新入社員のHくん。電話にファックスかかかつてきて、「ピーヒョロロー」といつてるんですけど?と僕に質問するので、あまり話さないタイプのH君とコミュニケーションをとろう思い僕が「あ、それは宇宙人からの電話だよ」と言うと、H君は「あっ、そうなんですか!」と納得してしまつた。嘘だよ!突っ込めよ!
341	うちの性能技術部は「性技」です。運送本部国際担当は「運国際」。うんこくさいって、いくら略称でも少しは考えろよー。
342	うちの正ちゃん(6歳)は、9月から合気道に通つています。先日、彼が一人で合気道帰りにエレベータに乗っていると、後から男の人が乗つてきて「坊主、空手をやつてるのか?オッチャンに、型を見せてみろ!」と言われたそうです。ヘンなリクエストだなと、思いつつも、服を脱いで肩を見せてあげたそうです。ちなみに、彼は今でも、自分がギャグをかましたことに気が付いていません。
343	うちの赤ちゃん(名前:しゅん)に会いに来た伯母が「しゅんた～ん♪」と呼びかけるのを聞いていた外国人の夫が、私に向かつて「たんつて何?」と、真顔で聞いてきた。
344	うちの先輩は上司にいった。「公平に評価してほしい」努力して、結果をだした者が報われるべきだというのなら、今のままが一番公平だ。
345	うちの祖父と弟はポッキーのチョコのついていない持つ部分をカスだといつて捨てていた。
346	うちの息子が3歳の時のこと。おかあさんと一緒を見ていて、テレビの中で踊つている子供た

	ちのところへ行きたかったのか、必死で、頭・手・足をテレビの中に入れようとしていた。
347	うちの息子が小学1年生の頃の話。「一円を笑うものは一円に泣く」ということわざを習ったらしいが、何を勘違いしたのか自慢げに、「一円を笑うものは十円で大笑い」と言っていた。
348	うちの息子が小学校2年のとき、「今日は、『すべるプリン』があるって先生が言ったよ。どんな味かな～給食が楽しみ…」と学校に行った。それは、大きらいなツベルクリンの注射であった。
349	うちの息子が幼稚園児だったころ。お友達が、不審な男の車に乗せられそうになる、という事件がありました。心配になった私は、息子に尋ねてみました。私「もし、知らないおじさんに、車に乗せられそうになったらどうする？」息子「ゆーかいされちゃうかもしれないから、はしってにげる！」私「じゃあ、おじさんじゃなくて、きれいなお姉さんだったらどうする？」息子「う～ん、どうしよっかな～。のってみようかな～」間違いなく夫の子だと思った。
350	うちの息子は、何か頼むとすぐ「いやだ」というので、注意したら「NOと言える日本人」と言い返された。
351	うちの息子は、小学校1年の時の国語のテストで「『大きい』の反対語を書きなさい」という問題に、「いきおお」と反対から読んだ答えを書き、見事にバツをもらったすつとぼけたヤツです。
352	うちの息子は2才になるのに、未だオッパイがやめられません。必ず「もみもみ」触りながらでないと、寝付けないのです。先日夜中に目が覚めたらしく、寝ぼけたまま私にすり寄ってきました。そして手探りで探し当てて「もみもみ」して寝入ったのですが、それは私のお腹の肉でした。
353	うちの旦那は、早番勤務の時は5時に家を出てくため、朝ご飯とお弁当作りが大変です。友達に「今週は旦那早番でこっちも疲れるわー」とメールを送ったところ、「夜が？^m^ぷぷ」と返事がきました。？と思ってもう一度見直したら「今週は旦那は野蛮でこっちも疲れるわー」と変換されていました。…そんなこと暴露しません。（夜はそれなりに）
354	うちの中学校で、修学旅行後の国語の定期テストに“『修学旅行・もっとも・なんと言っても・〇〇さです』を全て使って1文で表現しなさい」という問題が出た。先生は、「修学旅行でもっとも印象に残ったのは、なんと言っても金閣寺の美しさです」などと書かせたかったのだろうが、僕の友人は「修学旅行で最も役に立ったのは、なんと言っても折りたたみ傘です」と書いていた…。(でもマルだった)
355	ウチの長男が2歳の頃、台所で食事の支度をしていた横に立っていたので、「オタマ取ってくれる？」と頼んでふと見ると自分の頭を抱えていた。その話を3人の子持ちの同僚にすると、彼の子どもはフスマが開けられず、「頭を使え」と言うのでフスマに頭突きをしていたそう。しかも、3人全員が同じ年頃の時期に。「フスマに頭突き」は彼の家の子どもにとっては大切な儀式だったようだ。
356	うちの長男は小学校2年生。いたずらな方ではなく、どちらかと言えばおとなしい(ボーッとしてる)方。その長男が、妻が夕飯の支度中のとき、居間でブツブツ何かつぶやいているので、「〇〇(上の子の名前)、な～に～？」と聞いてみたところ、「何でもな～い」との返答が。それでもまだつぶやいているので、聞き耳を立ててみると、「金玉歩く、金玉歩く……」とつぶやいている。下の子(4歳)もいるので教育上よくないと思い、「〇〇！」と言って居間に行くと、上の子がきょとんとこちらを見ている向こうで、下の子のためにつけていたNHK教育テレビで、将棋をやっていた。どうやらそれを見て読める漢字を読んでいらしい……。
357	ウチの同僚に故意か過失かわからないけど、パソコンの時計がメチャクチャ未来になってるヤツがいます。そいつは良いヤツなのですが、何故か邪陰にされることがしばしば。多分そいつから来るメールが、いつまでたっても常に受信リストの先頭に並んでくるからだと思います。(雷蔵)

358	うちの夫は、夜、寝ながらオナラをする時は、必ず掛け布団をはいで、布団からお尻を出します。寝ているはずなのに、なんて器用な…と思い聞いてみると、本人は「覚えていない」そうです。睡眠中の人間が、オナラのたびにそんな技をできるものなのでしょうか？
359	ウチの夫は外国人。私が日本語を教えるわけでもないのに、どこかで新しい言葉を覚えてくる様子。先日、初めて会った人に大声で自己紹介をしていた。「ワタシはスケコマシです！仕事クダサイ！」そういえば私、ラテンの血を持つ熱く濃い夫に、「あんたスケコマシやな！」って連呼してたな…反省。仕事ください、は『千と千尋』で覚えた模様。（教育の必要アリ）
360	うちの夫は顔が濃いので、よく外人や、ハーフに間違えられます。ある日、人気のある焼肉屋さんに行き、店員さんに順番待ちのための名前を聞かれました。よく、牧野さんと間違えられるので、はっきりと「ま・ち・の・です。」と言ったら、店員さんはじっと夫の顔を見て「あっ、マッチーノさまですね。」と、納得したように言いました。
361	うちの父のパソコンには「SKB」という名前のディレクトリがあるが、その中身はネットから落としてきた「SuKeBe」な画像のコレクションだ。紳士のみなさん、そーゆーディレクトリにはどんな名前をつけてますか？（興味津々の娘。）
362	うちの父は、かかってきた電話に出る時、相手が何か言うまで何も言わない。なので、無言電話がかかってくると、どちらかが切るまで最初からお互いに何も言わないという、緊張感溢れる場面が展開される。
363	うちの父は、どうしてもあのチョコのかかった長いスティックのことを「ポコチョコッキー」と呼ぶ。
364	うちの父は、自分が傍らに立っていたにもかかわらず、成田空港で中年のフランス人にナンパされた美しい母が自慢だ。って、お父さん、それって…。（情けなくない？）
365	うちの部下（23歳・女）が、会社の先輩たちと食事中「私の祖父の実家が湯河原なんです。で、その祖父が健全だった頃…」一瞬場が緊張した後、「きみさ～、それをゆーなら『健在だった頃』でしょ」と嵐の突っ込み。
366	うちの部署の次長が突然入院した。その連絡を電話で受けたA子は、何を思ったのか国語辞典を引きながら1枚の伝言メモを書いていた。「××部長へ、△△痔長はしばらくお休みするそうです」と書いてあった。そのメモで、みんなは次長がなぜ入院したのかを悟った。
367	うちの保育園に通う息子が、動物園にバス遠足に行ったある日の夜、「おかあさん、今日ぼく、マスカル見たよー！」と、得意げな顔。は？よくよく聞くと、マスカル→ラスカル。しかも、たぬきだった。
368	うちの母は、頭が痛くなると氷でおでこを冷やします。先日も夜中にかなり痛みがひどくなり、暗闇の中をフラフラしながら台所へ。冷凍庫から、あらかじめビニール袋に入れてある氷を取り出して、おでこにのせて眠りました。翌朝、目が覚めてみると、母の枕元には解凍されたイカが転がっていました。
369	うちの母は「カスピ海ヨーグルト」を「地中海きのこ」と言って近所に配っている。
370	うちの母はむかし、TVの映画劇場を観ながら感動した声で叫んだ。「外人さんもこむらがえりっていうんだね！」そりゃ単なる吹き替えだって。
371	うちの母親が弟の願書提出の代理で高校に行った時のこと。必要書類を提出し、代理人のサインを書き教室を出ようとした時、先生に止められた。サインの欄には一文字「母」とあった。
372	うちの妹は小学生の頃、歌の本をみながら歌うとき、歌詞の中によく書いてあるサビの部分の繰り返しを示す「*印くりかえし」を、文字どおりに読んで（歌って）いました。しかも「*」が読めなかったのか「うっ、しるし～、くりかえし～」と、うまくサビのメロディに合わせて歌っ

	ていました。
373	うちの娘(2歳半)は、ものさしを手にするると手近な人に寄っていき、何やらはかり出す。そして必ず「じゅってんなな(10.7)」という。誰をはかっても言う。何ををはかっているのか、単位はいったい何なのか、こんな半端な数字をどこで覚えたのか、すべてが謎に包まれたままである。
374	うちの娘(小6)は、「時差(じさ)ボケ」を「じいさんがボケること」と思っていたらしい。当然「ばさボケ」もあると思っていた。
375	うちの娘は、ルパン三世を「ルパンさんぺい」とおぼえていることを知った。
376	ウチの友達(幼い頃、近所にできたステーキハウスに初めて行った時焼き方を聞かれ「じゃ、しょうが焼きで」と答えたらしい。それを聞いたお母さんは少し慌てて「違うでしょ！ウエルカムでしょ！」(どっちもどっち)
377	うちの両親の田舎が秋田なのですが、(定年退職後の)趣味で父親のお兄さんが農業(米、野菜、ブタ、ニワトリなど)をしています。クリスマス前に、父親が「田舎から七面鳥を送ってくるよ」といっていたので楽しみにしていて、ようやく荷物が届いて箱を開けると、なにかが新聞紙に包んであって、その上にマジックで「スッチメンチョ」と書かれていました…。そこで母親が一言、「発音どおりだわ」と、つぶやいていました。
378	うちの両親は英語を習いはじめたばかりです。この間ハワイにいったとき、なんでも英語を口にだして読んでみるのがうれしらしく、「Fitting Room」(着替え室)のことを「ふーん、Fighting Roomファイティングルームね」なんて平気でいってました。着替え室で戦ってどうする!?
379	うちはマンションなので、たまに隣の家の声が聞こえる。ある日、留守のはずの隣の家から声が…。「おはよー…おはよー。嫁いない！今日いないよ～！離婚するからね？？ね？結婚…しよー——おおおお」…飼ってるオウムでしょうか？おそらく旦那さんの電話の声を覚えたのでしょうか。覚えるほど電話で話してるのかよ…。(奥さん聞いたらどうするの)
380	うちは仕事柄ちょっとした英文メールもよくやりとりする。先日社内のA子から「Please reply by mail(返事はメールでください)」とももらったが、なんかへん。よくみたら綴りがまちがっていた。「Please reply by male(返事はオトコでください)」。気持ちはわかるが。。
381	うちは東証第一部上場メーカーの研究部門。かかってくる電話は大学や研究機関からが多い。しかし、誰が教えたのか、今年の修士号持ちの新人は外線電話に「まいどお世話になっております。〇〇〇研究所でございます」と出る。そのたびに大阪商人が手もみしている姿が浮かぶのだが、なぜ誰も修正しないのだろうか？(私もしない)
382	エスニックな布が大好きで集めまくっている私。中にはかなりアヤシげな柄も多く、外に干していると目立ちまくる。先日、「あの家の奥さんはアヤシイ宗教にはしている」と近所の噂を耳にした。違うってば
383	エレベーターの中における、我が社の国際本部長とロンドン支店長との会話。「バージンはいいねえ」、「ええ、バージンは全然違いますよ。一度乗ったら病み付きですね」。御兩人！航空とか、エアラインとか付けないと！エレベーターに乗り合わせた女の子がびっくりしてるじゃないですか！
384	エレベーターを降りる時に、気を利かせて「閉」ボタンを押しながら出て行く人がいるが、ある日先に降りて行った人は、間違えて「非常」ボタンを押して出て行った。扉が閉じたあと、スピーカーから「どうしました？」俺に聞くなよ…。
385	オーストラリアに行った時のこと。トラベラーズチェックを銀行で換金しようと窓口へ。恐らく店員は、紙幣の種類は？と聞いてきたと思い、「ヒャクダラー フォー」と答えると、「ファット？」と聞き返され、大きな声で「ヒャクドウワラア～ フォ～！」それを数度繰り返していたら、後ろにいた日系人らしき人が「ヒャクが日本語！」と教えてくれた。

386	オーストラリアに在住していた時の事。バイトしていた日本食屋にいた日本語を勉強していた現地人の女の子が「日本語は一語違っただけで全然意味がかわってくるから難しい！」とよくこぼしてました。ある日、お客さんからデザートにあんみつをあんこ抜きでと頼まれたらしく、キッチンでオーダーを通すとき、大きな声で、「オーダー入りまーす、ワンあんみつ、うんこ抜きでおねがいしま〜す！」…んなもん最初から入ってねーよ。(ごん)
387	オーストラリアの税関で、カメラマンが着るようなポケットいっぱいのベストを着て、そのポケットにパスポートやら財布やらデジカメやらを入れていた為「全部出しなさい」と言われ、正直に全部出したのに「その膨らみはなんだ、それも出せ」といわれ、思いっきり腹の肉をつかまれた。
388	おかたづけがサツパリできない小学生の我が息子2人。机の上はいつもグチャグチャ。ある日何を思ったか、お兄ちゃんがきれいに片づけました。帰宅した弟がその机をみて感激して一言「お兄ちゃんすごい！ベラボー！」…嬉しそうに笑うお兄ちゃん。おいおいそれを言うなら“ブラボー”だろ…江戸っ子かよ…。
389	おじいちゃんに「ドッグフードを買って来てくれ」と頼まれ、詳細を書いたメモを渡された。メモには「肉塊3kg、野菜ミックス3kg、肉棒2kg」と書かれていた……。セクハラじいじです。
390	おじさんになったなど自覚することが多くなってきた今日この頃、6歳の娘が私の顔を見て一言「あぶらかいた？」何のことか分からなかったが、一瞬にして理解した。それを言うなら汗かいたって聞いて…。
391	おしゃべりが上手になってきた2歳の娘。「おいしくなーれ、おいしくなーれ」と私の背中をさすっていた。何と間違ってるのか気になる。(おなかのお肉は食べてほしい)
392	おっさん揃いの部署に、まさに掃き溜めに鶴のようなダンディーな部長がいました。猛暑の朝、その部長と駅前で出会い挨拶を交わしたら「いやー、暑いねー」といいながら、Yシャツの第3ボタンの辺りからタオルをスルスルと出して顔を拭いだしました。おっさんのうえに手品師かー！(おまえもか！?)
393	おねしょをしていたことがバレて、母にお説教をされていた5歳の弟。延々と続くお説教に頭をたれて聞いていたが、「ちょっと、裕君、反省してるのっ?!」のヒステリックな声に一言、「いやあ、ちょっとした出来心ですよ」とのたまった。将来が心配だ。
394	おばあちゃんが鏡の前で、眉毛を描いたり、口を赤く塗ったりしていたので聞いた。「お絵かきしてるの?」(真奈美3歳)
395	おばあちゃんが孫を連れて町を歩いている姿に感心していた。それを見ていた私に彼氏が一言「孫がおばあちゃんを連れて歩くななんて感心だな」え?どっちがどっち?
396	オフィスで隣の席のY子さん、さっき土砂降りになる直前にオフィスから出て行ったマネージャーから電話があり「そこにボクの傘置いていかなかったかな〜?」と聞かれ、「あら、ないですよー。どぶねずみになっちゃいますねー」って。思わず「ぬれねずみじゃない?」とつっこんでしまった。(りんりん)
397	おもちゃ屋さん、警察官、ブラックジャック、塾の先生…将来の夢を次々と語ってきた小6の息子。そんな彼が、先日しみじみ話してくれた。「ボクの夢は定年退職だよ」。日々押し寄せる受験勉強が、彼をココまで追い込んでいるのか!?
398	オリジナルカレンダーを制作するため、ラミネータを購入したところ、母(68歳)がなにやら興味深げな顔で「真空パックと同じなの?」と質問してくるので「似たようなものだよ(笑)」と軽く答えておいた。翌朝の食卓にはラミネート加工された味付海苔が並べられていた。
399	オレの友人は高校教師。彼は、バレンタインデーを前にしたある日のホームルームで「生徒同士でチョコレートのやりとりをしたらダメだぞ!」と言ったそうだ。オレが「今どき、それはちょっと厳しすぎるんじゃないのか?」と言うと、彼は一言「男子校なんだよ……」。

400	お花見をしていた時のこと。ちょっと後ろによろけた女性に隣にいた人が一言。「転がりそうな体型ですね」。それって体勢？
401	お菓子のレシピをワードで打っていた時。「卵黄を色っぽくなるまで立てる」と打っていたことに気づき、慌てて直したら「卵黄を城っぽくなるまで立てる」と出た。どんな卵黄だ??(本当は白っぽく)
402	お菓子のレシピを友人に送った際、「無塩バター」を「無縁バター」と打ってしまった。「お互いにね」と友人から返事がきた。(誰か食ってくれ)
403	お菓子の箱に、アンケート葉書が入っていた。抽選でクッションが当たるというので、娘(小学3年生)が張り切って書いた回答を見た。質問…『お菓子を選ぶときのこだわりは何ですか?』答え…『賞味期限がまだのもの』お菓子会社の人々がどんなに貧しいか想像して何かくれるかもしれない…。
404	お願いですから私の腕で注射の練習するのはやめてください…。
405	お客さんとの打ち合わせがあるので3時半には会社を出ないといけないと言っていた部長。3時35分になってもばたばたと電話やらなにやら仕事に追われかなり焦っていたようで、社内に響き渡るような大きな声で「ああ～！もう、おれ、だめっ。いくう～！」と、叫んだ。……一同凍りました。
406	お客様からの電話に「〇〇君はお休みを頂いております」と応えたら「この大事な時に休みをあげた覚えはない！！」と叱られました。
407	お客様にプレゼンテーションを行なった時のこと。「…により、この企画が失敗する恐れはミジンコのかけらもありません！」と言ってしまった。
408	お局様(推定40歳)は、健康診断の体重測定の時「お化粧の重さ、引いて下さい！」と訴えていた。
409	お局様(推定40歳)は、健康診断の体重測定の時「お化粧の重さ、引いて下さい！！」と訴えていた。
410	お堅いクライアントから仕事についての指示のメール。「〇月〇日に△△に行って絶命してください」。「説明」を「絶命」に打ち間違いだと思うのだけど…。そのことを、笑いながらクライアントに話したら「私は冗談なんかいいませんよ」と言われ複雑な気持ちになった。死ねってこと?(なっちゃん)
411	お歳暮に送った会社の商品が余ったので、夏の方も合わせてわかるようにラベルをつけておくよう、新卒派遣の子に頼んだ。その派遣の子がやめてから棚を開けたら、「お歳暮(冬)」「お歳暮(夏)」とラベルが貼ってあった。
412	お寿司屋さんでのこと。あるお客さんが「かにじゅうと中トロ」と板さんに注文しました。かにじゅう?通しか知らない、蟹の握り方なんだ!と思い興味しんしんで見ていましたが、板さんは困惑し「かにじゅう…ですか?」と。そしてお客さんはメニューの『かに汁(かにじる)』を指しながら「かにじゅう」と何度も訴えてました。素直に「しる」と読んでください。(しじみ汁)
413	お正月に神社いったとき、警備の人が、「みなさん、おさい銭は遠くから投げないように。みなさんは銭形平次じゃありません」って言った。。。
414	お正月用の数の子を買ったら賞味期限が大晦日の12月31日迄だった。(何で～?)
415	お茶の高級銘柄「玉露」。ずっと「たまつゆ」と呼んでいた。

416	お茶の某CMで松嶋奈々子が歌っていますよね。あの曲を思い出すと、頭の中は彼女のかわいい顔と歌声でいっぱいになります。でも、『♪夢の中へ、夢の中へ、行ってみたいと思いませんか？…』の後に必ず『ぐふふうう～♪ぐふふうう～♪』と中村玉緒が突然現れるのは何故だろう…。(理由を知りたい)
417	お昼前、街を歩いていたら、いい匂いが漂ってきた。「今日の昼ご飯はここにしよう」と思い、匂いをたどっていった。着いたのは、小学校の給食調理室だった…。今の小学生は、旨いもん食ってやがる。
418	お店にかわいいブローチが売っていたので、横にいた母に「このブローチかわいー」と言うと、母は「ああ。タコスね」とクールに一言。おいしいが母さん、これはターコイズだ。(おいしいブローチ)
419	お得意様の「小山田様」と打つつもりが、「親玉様」と打って送ってしまいました。「出世させていただいて、ありがとうございます」と返信をいただきました。(子玉)
420	お婆さんが孫に頼まれたビデオテープを買いに来た。迷っていたので「どれくらいの長さになりますか？」と尋ねたら「10メートルぐらいでよかる」と真顔で返答された。
421	お買い物に行った時のこと。ガラスケースに陳列されていたライターを見たくて、近くにいた若い店員のお兄さんに「ジッポを見せていただけますか？」と声をかけると、お兄さんは顔を真っ赤にして「え！チ○ポですか??」とモジモジ…。いや「Zippo」です。
422	お父さんが朝大声で怒鳴っている。「お父さんのハイテクパンツはどこだ！」お父さんって、どんなすごいのはくんだらうと思っていたら、「穿いていくパンツ」だった。
423	お風呂からあがって、次に入るお父さんに「お父さん、ボイラー切っておいて」って言おうとして出てきた言葉は、「お父さん、おイラーね」。父はそれに「ん」と答えた。…通じたらしい。
424	お風呂に入っていた父が突然言いました。「大変、大変！どっかから鼻血が出てる」いったい父のどこから「鼻血」が出たのでしょうか……………？
425	お腹一杯外食して帰ったある日、父が家庭菜園で愛情かけて育てた大根の煮物を食べるようすすめてくれた。
426	お弁当を開けてみると、裏山で採れたキノコがおかずで入っていた。喜んで食べようとしたところに、校内放送が。「xxxさん、お弁当に入っているキノコを食べないように。おうちで同じキノコを食べたおじいさんが苦しんでいるそうです」
427	お母さんのお腹の中にいた時の事を覚えている子どもがいるって言いますよね。友達も、3歳の娘に聞いたら「眠ってた」って答えたんですって！私も！と、3歳の娘に、「ママのお腹の中にいた時の事、覚えてる？」って聞きました。「う～ん」と難しそうな顔をしているので、「ほら、(お腹を触って)ここよ、赤ちゃんの時よ」と言うと、パツと明るい顔になり、「カンガルー！」クイズじゃないんだって……。
428	お盆に実家に帰り、お墓にご先祖様を迎えに行こうとした時のこと。小学5年の息子「ご先祖様って誰？」小学2年の娘「サルよ！」それはさかのぼりすぎ…。(おれんじ)
429	お饅頭屋さんで働いていた時のこと。店長がお客様の注文を聞いた後、その注文書を見ると「カニースステラ」と書かれていた。本当はハニーカステラと書きたかったのだと思う。
430	ガキの頃、道路の事を英語でロードと言うと聞き、「英語は日本語を逆に言えばいいのか。なんだ、簡単だ！」と本気で思っていた。(異邦人)
431	ガス開栓のため、母とガス屋を待っていた時のこと。予定の時間になってもガス屋はなかなか現れない。引越したばかりでテレビもないため間がもたず、シビレを切らした母が一言、「お茶でも入れようか」…。お母さん、私たちが待っているのはガス屋で、ガスがないとお湯

	が沸かせないんですよ…。
432	ガソリンスタンドでバイトしています。先日、道路に列ができるほど忙しくなり『一台でも早く終わらせなければ』と、急いで窓を拭いていたんですが、とある車の助手席の窓を拭こうとしたその時……窓が空いているのに気付かずタオルがお客様の顔にヒット。勢いがついていたため、女の人付けまつげ&アイシャドウがずれてしまいました。「何すんだよお」と怒っている彼女の隣で彼氏がボソッと「ついでに厚化粧もふき取ってもらえば？」……その後の二人が心配です。
433	カタカナに弱いくせにやたら使いたがる上司が、電話でメリットを連呼していました。よく聞くと、納期の最終期限の確認のようで…。それはリミットでは…。後日、メリットはシャンプーですと教えてあげました。
434	ガチャツ「はい、××です。ただいま留守にしております。御用の方は、ピーという発信音の前にメッセージを録音して下さい」。ピーイイツ！友人は、間違いを指摘されるまで、まったく気づいていませんでした。
435	カップルはつきあい始めてしばらく経つと「釣った魚に餌をやらない」などと形容される話を聞くので、彼に「私もそうされちゃうのかしら？」と聞いてみた。「キャッチアンドリリース」と即答された。（嫁は責任もって最後まで）
436	かなり前の話なのですが、私がお通夜から帰った時の事、玄関先で弟（当時大学生）に塩を持ってくるように頼みました。台所から引き返してきた彼の手には赤いキャップの小さなガラスのビンがありました。しかし、それは塩ではなくて味の素でした…。さらに次の日お葬式から帰った時に今度は父親が同じ間違いをしました。味付けじゃなくてお清めだっつうの！
437	カフェにて。「カフェラテお待ちのお客様、お待たせしましたっ！ミルクと砂糖はあちらのカウンターにありますのでどうぞ！」「アイスコーヒーお待ちのお客様～」と連呼していた元気な女性。「オレンジジュースのお客様、ミルクとお砂糖はあちらのカウンターに…」と叫んで、絶句していた。暖かな昼休みの出来事でした。
438	カミさんとは些細なことでいつもケンカ。この前も携帯に「父が退院しました」とメールがきたので「そりやおめでとう！」と打とうとしたら、間違って「そりやおめでとう？」と送ってしまった。3日間晩メシがなかった。
439	カレシに腕枕してもらいながら、いちゃいちゃしてときのこと。私が「ねーえー、私って甘えんぼ？」とかわいく尋ねると「えっ…ジャガイモ？」と聞き返された。甘いムードが一瞬にして殺気にかわった。（イモってことか）
440	キーボードが仮名打ちの上司。文章中の「、」が「ね」になっているときが多くて、とてもかわいい文章がメールで社内によく流れる。
441	キャンペーン中の某エステサロンへ行ってきた。実は以前もキャンペーンを受けており、担当者は同じ人だった。一通りのカウンセリングが済んで、いよいよエステ。気持ち良いので寝るだろうな～、と自分でも思っていたが、疲れていたのかリラックスしすぎて、眠りながら「ブツ」と屁をこいてしまった。「んがっ」といびきもかいた記憶が…。帰り際、担当のエステシャンが「リラックスが一番ですもんね」と笑顔で言ってくれたが、目を合わしてくれなかった。もう、あのサロンへは行けない。
442	キヨスクで買い物をしてたら、隣で駅弁を買っているおばさまがお茶も買おうとしていて「『おーいお茶』でいいですか？」と聞かれ、一生懸命「多くなくていいです」と答えていた。
443	クリスマスツリーに短冊飾っちゃった！（恋人が出来ますように）
444	クリスマス会でお歌をうたうことになった幼稚園の息子に、友人が「何を歌うの？」と聞いたら、「よし子の夜」と言ったそうです。（あんみん）
445	ケータイはどんどん小型化されるけど、わたしの顔のデカさは変わらない。

446	ゲームコーナーにたむろっていた6, 7人の若い男の子達のピンクや緑の色とりどりの髪の毛に興味深そうに見つめていた3歳の息子。いきなり彼らに近寄って行って一言。「みなさんは何星人ですか？」
447	ゲームボーイアドバンスSPが大好きな8歳の息子。お正月の駅伝を見て「大学へ行ったらボクも駅伝をやりたいから、ニンテンドー大学へ行く！」と宣言。息子よ、それは順天堂大学だ…。(できれば東大に行って欲しい)
448	ゴーヤチャンプルーを作っていたら、居間の方から主人が歌う「島唄」が聞こえてきました。「シマウマが風に乗れい～鳥とともにい～海を渡れい～」どうやらアフリカから沖縄に飛ばされてしまったようです。(大陸は強風)
449	ゴキブリを発見したので叫んだら、ばーちゃんが新聞紙を丸めて準備。と、横にいたじーちゃんが素手でつぶした。年をとると平気なのかなあと感心していたら、じーちゃんが新聞紙でハタかれた。ばーちゃんに。
450	ここ数日、朝の電車で会う人妻。どちらからともなくチラチラ見て、なにかきっかけでもないかなあと思っていたら、彼女、おもむろにバックから文庫本を出して表紙をこちらに見せた。「CATCH ME IF YOU CAN」。
451	コストを抑えるために購入した安いファックスマシンがすぐに壊れてしまい、所長に怒られた。「高かろう、安かろうじゃダメなんだ！」その日の打ち合わせで、余計なことに手を出し失敗をした後輩が所長に慰められた。「あたらぬ川にささりなしたぞ……」そんな所長の口癖は「最近の日本語は乱れてるな』です。
452	コスト競争力が必要な現在のものづくり業界。コストが安い中国から部品を買うのだが、やり取りする相手は、何とか日本語が話せる中国人。この前、中国の取引先からの見積もりを先輩がFAXで受け取ったのだが、そこには「〇〇部〇×総司令官殿」と、書いてあったらしい…。(future)
453	こどもの頃、京阪電車に乗り香里園に着くと決まって「香里園、香里園、成田山不動尊前です」とアナウンスが流れるのを聞き、ひそかに「成田さん」という人はいつも降りる駅を駅員さんに教えてもらえて、さぞかし偉い人なんだな—と思っていた。ついでに「毎回降りる駅が同じなのに教えてもらわないとわからんなんて頭悪いねんな」とも思っていた。毎回同じ電車に乗り合わせているということに疑問を持たなかった。
454	こないだ、ちょっと漢字の「卵」の書き順がわからなくなり、隣席の先輩(女性)に「たまごってどう書きます？」と聞くと、思いっきり大きな文字で「玉子」と書かれた
455	こないだ講義中に酸性雨のことが問題になり、解決法として排気ガスを減らすなどと言っていたら、友人が「飛行機からアルカリの物を散布して中和する」と答えて教授が困っていた。
456	この間、ある駐車場で見かけた車。黒系の色ですごい汚れが目立っていました。嫁さんと「この車汚いな～」と話しながら車の横を通り過ぎながら、ふとその車を見ると「近日戦車予定！」と、汚れがひどいリアウィンドウに指で書いたような文字が浮かびあがっていました。洗車するのか、戦車になるのかちょっと気になりました。
457	この間、外回りに出た社長(47歳・独身)から会社で電話があつて「今から戻る。マツキヨに寄るけど何か買出しあるかい？」と言うので、みんなで買ってきて欲しいものを色々と頼んだのだが、小一時間たって真っ赤な顔をして何も買わずに帰ってきた。どうやら〇君の頼んだ「制汗スプレー」を「性感スプレー」だと思つたらしく、散々探し回った挙句、思いきって店員の女の子に、「エッチな気分になるスプレーはドコですか？」と聞いてしまい、とびっきりの白い眼で見られたらしかつた。(頼んだ時に確かめてくれればよかつたのにね…(茜っち))
458	この間、友達が「どうして間違ってるんだ！」と数学の証明問題に怒っていた。答えを見ると、「この三角形が合同なことを俺が証明する」となっていた。
459	この間面白い事がありました。僕の弟はよく寝言を言うのですが、その日はとても疲れていた

	<p>ようで早くに寝てしまいました。弟が寝てからしばらくして家族と話をしていた時の事。弟が突然「大正解、大正解！イカの金玉グリグリするぞ！！」と大声で叫びました。それを聞いてみんなで大爆笑！イカの金玉は何処にあるんでしょうねー？</p>
460	<p>この春から英文科の学生になったR子さんが外人に道を聞かれた。彼女は右にまがってまっすぐと自信たっぷりにこう答えた「ゴー ストレート、 アンド リターン、 アンド ゴー ストレート」おいおい、それじゃまっすぐ行って引き返してまたまっすぐ…って同じ場所にもどってくるんじゃない！</p>
461	<p>この春小学一年生になったばかりのこどもが夏休みの登校日から帰ってきて、「今日ね、みんなで立ったり座ったりする練習したの」って私を座らせて、「お母さん、こういったら立つんだよ」と大声で言いました。「ぜ～んい～ん、きぜつ！」。私はそのまま後ろへ倒れました</p>
462	<p>この春中学1年生になった駿君、今日は初めての部活で、「筋トレで疲れたよお～」と倒れ込むように帰宅した。そして、それを見ていた小学2年の弟が、「お兄ちゃんの部活はキン〇マをトレーニングするの？」「どうやって鍛えるの？」「何のために？」と矢継ぎ早に質問する姿に私たちは言葉を失った。（金太負けった）</p>
463	<p>この前、ドライブしていたら、遊園地のコマーシャル看板に「紐なしバンジー」とあった。ひもなしって？</p>
464	<p>この前、駅のホームで、よほど暇を持て余していたのか、いい歳のオジサンが傘の先で何かを書いていた……。LOVE？</p>
465	<p>この前、弓道部を見学に行つて「奥に入ってください」と言われた時、友人が「的にされるんですか？」と質問した。</p>
466	<p>この前、近所の高校の野球部員2人（背番号6と9）がチャリに2人乗りしていて、パトカーに「そこのライトとショートの手止まりなさい！」などと呼び止められていた。</p>
467	<p>この前、後輩に「一体どうしてこうなったんだ！！」と怒鳴ったら「つい、うっとり…」と言われた。</p>
468	<p>この前、行ったことのない場所を仲間の運転手に聞いたら「千葉のモモコを過ぎて……」と説明してくれた。モモコ？よくよく聞いたら、それは銚子のことだった。</p>
469	<p>この前、高校の文化祭で、邦楽部による琴の演奏があった。ステージの幕が開いた途端、後ろの方から、「あ！十二指腸みたい！」という声がした。「女子十二楽坊」と言いたかったのだろう。</p>
470	<p>この前、妻と夜ドライブ中、自販機があったのでジュースでも、と左に車を寄せようとしたところ、妻が「溝があるから車落さんといてよー」と言いました。買いに行った妻がその溝に落ちました。</p>
471	<p>この前、車で大きい通りを走っていると、母がバイクを押しながら歩いているのを見つけた。パンクでもしたのか？と思って車を止めて聞いたら、いつも直線以外はバイクを押しで行っている（カーブできないということ）とのこと。おかあさん、そんな技術で公道走らないでよ～</p>
472	<p>この前、先輩と営業に行つた時のはなしです！お客様と見積りの件で……「この金額だと利益が出ない」言われ、先輩が……「分かりました。バック・マガジン出します」！？一瞬凍りました！マガジン～！？マージンだろ☆先輩は35歳……私に言われるまで分からなかったそうです。</p>
473	<p>この前、朝の日差しが眩しくてカーテンをひいた所、隙間があいていたようで、ふと見ると全裸で寝ている彼のあそこだけに日差しが降り注いでおりました。後光が射している様で思わず拝むところでした。</p>
474	<p>この前うちのダンナが、家で飼ってる猫の餌を買いに、コンビニへ行った時のこと。缶詰の餌</p>

	と、そして晩酌用にビールを持ってレジへ行ったら、レジの兄ちゃんが商品を袋へ詰めながら一言。「割箸付けますか？」彼はうちのダンナが、ビールのつまみに猫の餌を食べるとでも思ったのか…
475	この前会社で、「〇〇君が傷心なんだってー」と、社内一若い女の子に言ったところ、「〇〇さん昇進したんですかー！じゃ飲み会ですねー！」と言っていた。
476	この前情報の授業で小さい「っ」の入力の練習をした。『はっさく』という言葉を使って文章を作る課題が出て、はっさくを知らない私は当り障りのないように「八作はいい人です」や「ハッサク、ハッスル♪」と打っていた。もちろんそのまま提出…。(世間知らずな女子高生)
477	この前理科の先生が廊下でひじを抱えて考え込んでいた。「先生なにを考えてるの？」と聞いたら「ひじをぶつけた」と言っていた。
478	この年末で、定年退職する実家のパパは、会社でCDを部下に買ってきてもらい、みんなで楽しんだ後「巻き戻しといて」と言って周りを固まらせたそう。長い間お勤めごろうさま！
479	コピー機で順番待ちをしていた。私の前でコピーを取っていたのは他の部の、なぜか私の中で「ケチな野郎」という定義になっている男性だった。よく知らない人を、私って失礼よね……とか思いながら、その人が去ったあとを見ると、全然他の部門のコピーカードが挿してある。このとき、自分の直感の正しさを思い知った。
480	これは、私(女)が21歳のころ、幼稚園に勤めていたときのお話です。A君:「僕、大きくなったら、先生と結婚する」B君:「駄目だよ、そのころには先生、真っ白な白髪のおじいちゃんだよ」A君:「じゃあ、やめとく」20年後でも、まだ41歳だし、おばあさんになることはあっても、おじいさんにはなっていないと思います……。
481	これは私の父が友人から聞いた話です。喫茶店にいてレモンスカッシュを「レスカ」といって頼んだそうです。そしたら隣にいた人がそれをカッコいいと思ったらしく、クリームソーダを頼むとき「クソ」と頼んだらしいです。店員が出してきた物はカレーライスでした。
482	コワモテのうちの部長は、最近、テプラがいたくお気に入りのようだ。この前も「ラベル作って」と言うので作ってあげたのだが、出来上がったラベルは「海苔」と「昆布」。部長…それって奥様に頼まれたんでしょう？
483	コンタクトを新しくしようとメガネ屋さんへ。視力検査をすることになった。検査員:「これは？」私:「下」検査員:「ひらがななんだけど…」(答えは「の」)
484	コンビニでおにぎりを買う時、どれにしようか迷っていたら銀シャリが100円でこれは安いと思いき欲張って3個も買ってしまった。そして食べ始めたら中身は何も入ってないただの塩味。作った人が入れ忘れたのかな？と思い二つ目を食べたらこれも何も入ってない塩味。うちに帰って女房にそれを言ったら、そんなの知らないのバカじゃない？と言われた。知らない俺が馬鹿でした。
485	コンビニでコピーをとってたら、旅行に出かけるのであろう老夫婦が入ってきて、店員さんに「『写らんです』ありませんかね？」と聞いていた。
486	コンビニで会社用の切手を買って領収証をもらった時のこと、「宛名は？」「アルファベットでPOP」「ピーオーピーは、カタカナですか？」(何を聞くんた？このおばさん？)領収書の宛名を見ると「アルファベットデ」と書かれてあった。
487	コンビニで雑誌を買ったときのこと、いつもなら「袋に入れますか？」と聞かれるところで、レジの女性店員は、「温めますか？」と聞いてきた。やれるものならやってください。
488	コンビニで買い物をした。プリン・牛乳・キャットフード・雑誌・切手、ストッキング・単3電池、以上7点。…箸が付いてきた。…どれに使おう…。

489	コンビニの前の駐車場で書かれていた、「夜間駐車の際は近所迷惑になりますので、ニンジンをお切りください。」「な、なぜ人参！？」近眼の僕には“エ”の縦線が見えなかったのです。
490	コンピューターソフトの開発・販売をしている会社なのですが、インストラクター課と言う部署があり、みんな「イン課」と呼んでいました。この10月に課から部へ昇格(?)したのですが、誰も略称で呼べなくなってしまいました。
491	ご高齢の女性のお客様から「ボケてると思って馬鹿にして！」と苦情の電話があった。「いいえ、そんなことはございません」と答えた矢先「で、あんた、なんの用で電話かけてきたの？」と、お客様。
492	ご飯の途中でトイレに行った息子(3歳)が、走って戻ってきて一言「ダンスで戻ってきた。すごいでしょ！」(ダッシュでしょ)
493	サインの一部に:*:*°☆。:*:*°★°'°:*..:*:*°☆。:'°と、かわいい感じのラインを入れたところ、おまへのメールは化けていると上司に言われた。
494	サクラamboを送ったよ、と友人からメールが来た。そこには「美味しい錯乱母送りました」とあった。大変なものが送られてくるようだ。
495	サッカー好きの友達にワールドカップの事を聞かれあまり興味が無いと話したら、怒り出しワールドカップだぞ！AとかBなんかじゃないぞ！Wカップだぞと言われ、少し納得して興味がありました。
496	さっき、友人からメールが来ました。緊急を要するメールだったのですが、よっぽど慌てていたのか「至急変身して！」となっていました。そういえば前に「遣唐使てください」ってメールが来た事も……。(仮面らいだ～M)
497	サポセンにお電話を下さるユーザーさんの、一番感激した言い間違いは Alt+Ctrl+Del を オートクチュールデリート なんとなく言いたいことはわかるのですが…。ちょっとカッコイイと思ってしまいました。
498	シールを家中に貼るのが趣味の2歳の娘。先日、御法度になっているテレビの画面にシールを貼ったので厳しく叱った。数日後、買ったばかりのバイオノートパソコンを開くと液晶スクリーンいっぱいシールが貼ってあった。男泣きをしました。
499	シャープペンシルの芯をペン先の方からいつも一生懸命に精神統一しながら補充していたうちの母。
500	ジョギング中の人、信号待ちをしながら足踏みしていたのでママに教えた。「トイレに行きたい人がいるよ」(向陽6歳)

～ 終わり～

